

小規模企業景気動向調査 [2024年4月期調査]

～コロナ禍を脱した経済の中で、業種により明暗の分かれる小規模企業景況～

＜産業全体＞

4月期の産業全体の景況は、全 DI が小幅に低下し、サービス業を除いた全業種で全 DI が低下した。サービス業を中心としたインバウンド需要を取り込みできる業種では活況が続いているが、その他の業種では前年同月比で売上額 DI が低下している。要因として、コロナ禍を脱した経済活動の中、コロナ融資の返済に加え、物価高でのコスト高騰や消費抑制、円安や賃上げ等が事業者に影響を及ぼしている。

DI	3月	4月	前月比
売上額	11.8	9.0	▲ 28
採算	▲ 11.8	▲ 15.3	▲ 35
資金繰り	▲ 9.9	▲ 12.4	▲ 25
業況	▲ 5.7	▲ 8.7	▲ 30

＜製造業(食料品、繊維、機械・金属)＞嗜好品等の売上額が伸び悩み、業種で景況感に偏りがある製造業

製造業は、売上額・採算・資金繰り・業況 DI の全 DI が小幅に低下した。

全業種にて前年同月比で売上額 DI が低下し、資材高騰が採算を圧迫している。食料品関連は、菓子等嗜好品の受注が伸び悩んでいる。機械・金属関連は、価格交渉が進むも、加工賃について難航するケースが多い。また、車両生産数が低調なことから、過去最大に売上が減少している、とのコメントがある。その一方、設備投資の機運が高まっており受注が増加している、とのコメントもあり、業界により景況感が二極化している。

DI	3月	4月	前月比
売上額	9.8	7.1	▲ 27
採算	▲ 13.7	▲ 17.4	▲ 37
資金繰り	▲ 10.3	▲ 13.9	▲ 36
業況	▲ 7.9	▲ 10.5	▲ 26

＜建設業＞大口工事の減少や、災害復旧工事等の局地的な発注が多く、先行き不透明な建設業

建設業は、売上額・採算・業況 DI は大幅に低下、資金繰り DI はわずかに低下した。

公共事業を主に請け負う事業者では、年度初めにより受注は少ないが、今後の受注増加に期待が高まっている。しかし、能登地震等の災害復旧工事が多く、その他地域の公共工事が減少している、とのコメントがあった。また、民間工事関連では、リフォーム工事需要は安定しているが、新築工事と比較すると単価が低く、新規顧客の獲得が困難で安定的な収益が見込めないことから、先行きを不安に感じる事業者が多い。

DI	3月	4月	前月比
売上額	17.5	10.6	▲ 6.9
採算	▲ 12.4	▲ 17.9	▲ 5.5
資金繰り	▲ 12.0	▲ 13.4	▲ 1.4
業況	▲ 4.3	▲ 11.0	▲ 6.7

＜小売業(衣料品、食料品、耐久消費財)＞消費マインドが生活必需品に集中する小売業

小売業は、全 DI が低下。特に売上額 DI は大幅に低下、採算 DI は小幅に低下した。

入学シーズンや新生活シーズンの季節的需要により、月前半をメインとして消費に動きがみられたことで売上額 DI はプラスでとどまったが、必要最低限のもののみを購入する消費マインドが見られる、とのコメントが目立つ。衣料品関連は、コロナ禍を経て買い物習慣に変化が起き、EC市場が中心となり始めている、とのコメントがあった。耐久消費財関連では、省エネや猛暑への備えとして、エアコンの売上が伸びている。

DI	3月	4月	前月比
売上額	7.3	2.0	▲ 5.3
採算	▲ 16.8	▲ 19.9	▲ 3.1
資金繰り	▲ 13.9	▲ 15.5	▲ 1.6
業況	▲ 12.5	▲ 14.3	▲ 1.8

＜サービス業(旅館、クリーニング、理・美容)＞全業種で唯一業況がプラス値で推移し、活況の続くサービス業

サービス業は、売上額 DI は小幅に上昇したが、資金繰り DI は小幅に低下した。

旅館関連では、インバウンド需要はアジア圏が中心だが、ヨーロッパ圏の客数も増加傾向。コスト高から客室価格を見直す事業者は多く、売上額は増加する一方、顧客のキャンセル化が進むことで資金繰りに影響がでている事業者もある。クリーニング関連は、入学式等の行事や、衣替えの影響から一年の中でも売上が伸びる時期だが、価格転嫁が進まずコスト増加もしており、採算および資金繰りが厳しい状況である。

DI	3月	4月	前月比
売上額	12.8	16.3	3.5
採算	▲ 4.4	▲ 5.9	▲ 1.5
資金繰り	▲ 3.3	▲ 6.8	▲ 3.5
業況	2.1	0.9	▲ 1.2

調査概要

・調査対象：全国 303 商工会の経営指導員(有効回答数：250/回答率 82.5%)

・調査時点：2024 年 4 月末

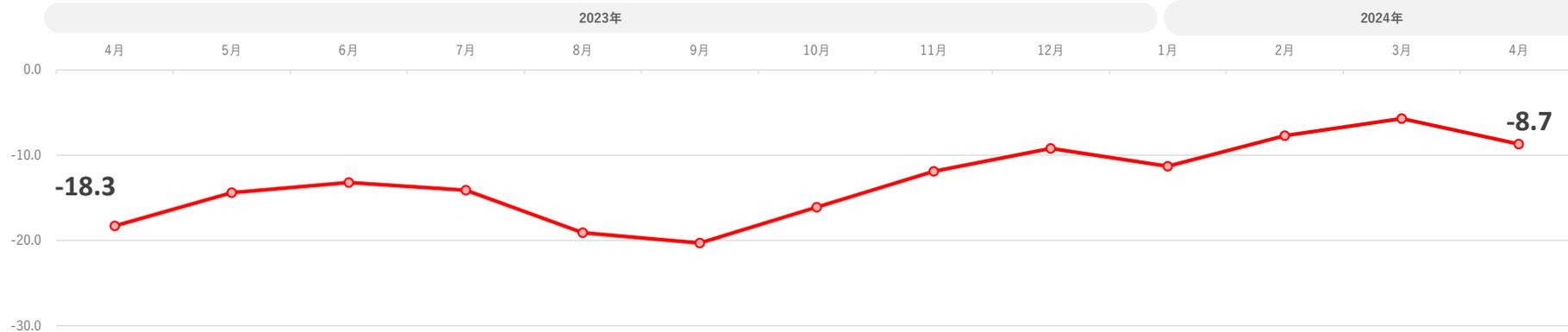
・調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※ DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査 産業全体の業況DIグラフ～過去20年のトレンド～



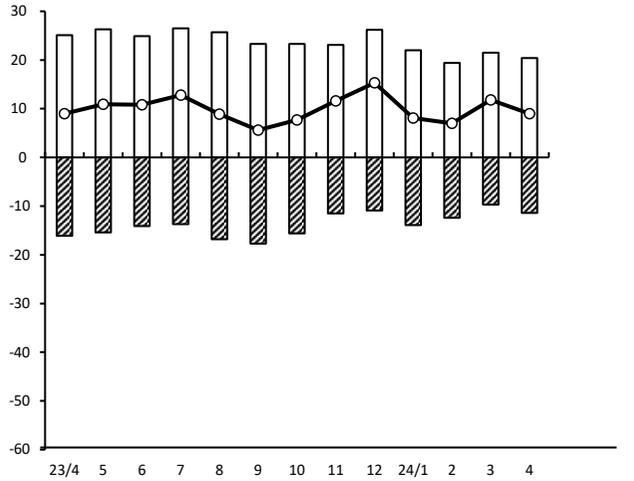
産業全体の業況DIグラフ～直近1年間～



小規模企業景気動向調査(2024年4月期)

産業全体(前年同月比)

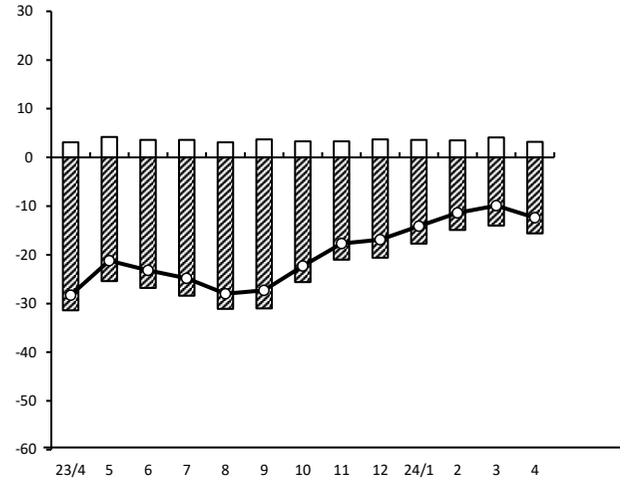
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	25.1	-16.1	9.0
5	26.3	-15.4	10.9
6	24.9	-14.1	10.8
7	26.5	-13.7	12.8
8	25.7	-16.8	8.9
9	23.3	-17.7	5.6
10	23.3	-15.6	7.7
11	23.1	-11.5	11.6
12	26.2	-10.9	15.3
24/1	22.0	-13.9	8.1
2	19.4	-12.4	7.0
3	21.5	-9.7	11.8
4	20.4	-11.4	9.0

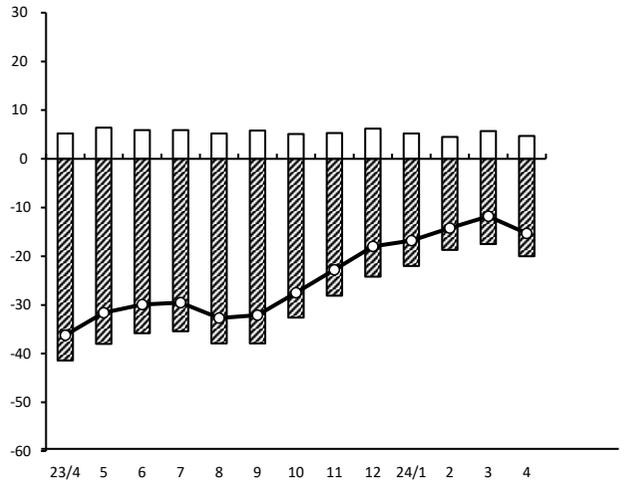
資金繰り



(年月)

年/月	好転	悪化	DI
23/4	3.1	-31.4	-28.3
5	4.2	-25.4	-21.2
6	3.6	-26.8	-23.2
7	3.6	-28.4	-24.8
8	3.1	-31.1	-28.0
9	3.7	-31.0	-27.3
10	3.3	-25.6	-22.3
11	3.3	-21.0	-17.7
12	3.7	-20.6	-16.9
24/1	3.6	-17.7	-14.1
2	3.5	-14.9	-11.4
3	4.1	-14.0	-9.9
4	3.2	-15.6	-12.4

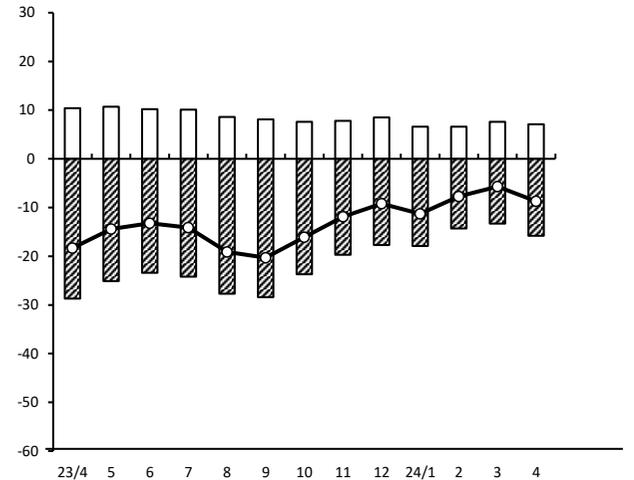
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	5.2	-41.4	-36.2
5	6.4	-38.0	-31.6
6	5.9	-35.8	-29.9
7	5.9	-35.4	-29.5
8	5.2	-37.9	-32.7
9	5.8	-37.9	-32.1
10	5.1	-32.6	-27.5
11	5.3	-28.1	-22.8
12	6.2	-24.2	-18.0
24/1	5.2	-22.0	-16.8
2	4.5	-18.7	-14.2
3	5.7	-17.5	-11.8
4	4.7	-20.0	-15.3

業界の業況

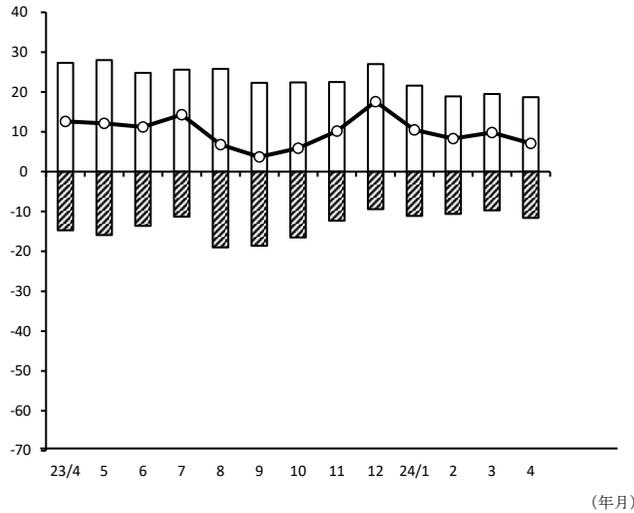


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	10.4	-28.7	-18.3
5	10.7	-25.1	-14.4
6	10.2	-23.4	-13.2
7	10.1	-24.2	-14.1
8	8.6	-27.7	-19.1
9	8.1	-28.4	-20.3
10	7.6	-23.7	-16.1
11	7.8	-19.7	-11.9
12	8.5	-17.7	-9.2
24/1	6.6	-17.9	-11.3
2	6.6	-14.3	-7.7
3	7.6	-13.3	-5.7
4	7.1	-15.8	-8.7

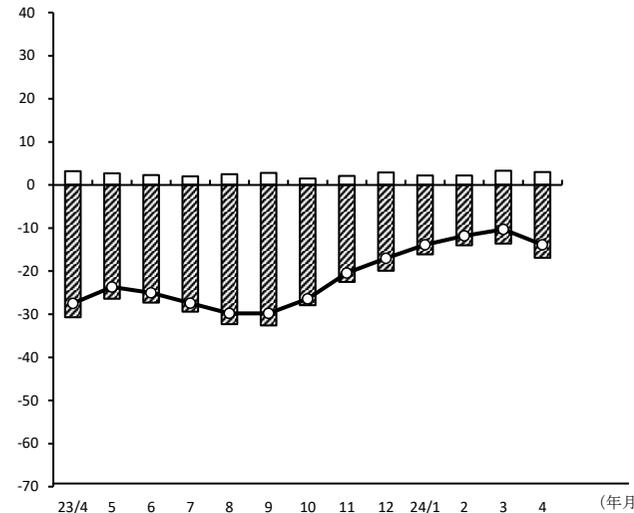
製 造 業(前年同月比)

売上額



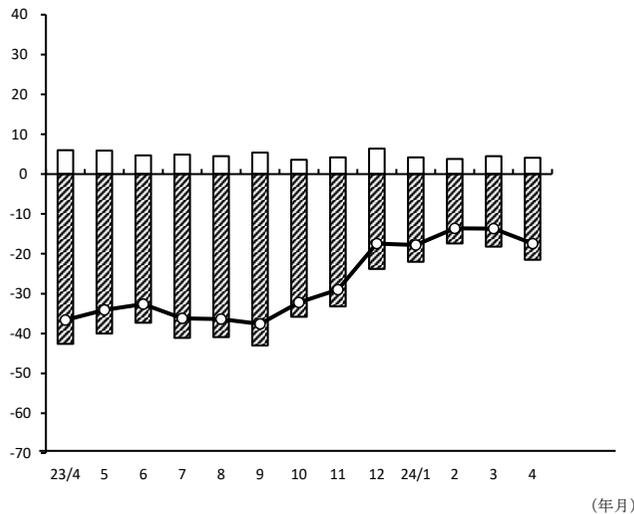
年/月	増加	減少	DI
23/4	27.3	-14.7	12.6
5	28.0	-15.9	12.1
6	24.8	-13.6	11.2
7	25.6	-11.3	14.3
8	25.8	-19.0	6.8
9	22.3	-18.6	3.7
10	22.4	-16.5	5.9
11	22.5	-12.3	10.2
12	27.0	-9.4	17.6
24/1	21.6	-11.1	10.5
2	18.9	-10.6	8.3
3	19.5	-9.7	9.8
4	18.7	-11.6	7.1

資金繰り



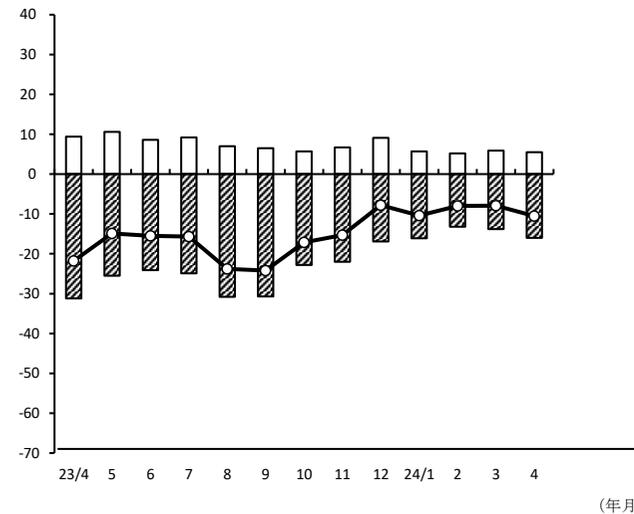
年/月	増加	減少	DI
23/4	3.2	-30.7	-27.5
5	2.7	-26.4	-23.7
6	2.3	-27.3	-25.0
7	2.0	-29.4	-27.4
8	2.5	-32.3	-29.8
9	2.8	-32.6	-29.8
10	1.5	-27.9	-26.4
11	2.1	-22.5	-20.4
12	2.9	-19.9	-17.0
24/1	2.2	-16.1	-13.9
2	2.2	-14.0	-11.8
3	3.3	-13.6	-10.3
4	3.0	-16.9	-13.9

採算



年/月	増加	減少	DI
23/4	6.0	-42.6	-36.6
5	5.9	-40.0	-34.1
6	4.7	-37.3	-32.6
7	4.9	-41.1	-36.2
8	4.5	-40.9	-36.4
9	5.4	-43.0	-37.6
10	3.6	-35.8	-32.2
11	4.2	-33.2	-29.0
12	6.4	-23.8	-17.4
24/1	4.2	-22.0	-17.8
2	3.8	-17.4	-13.6
3	4.5	-18.2	-13.7
4	4.1	-21.5	-17.4

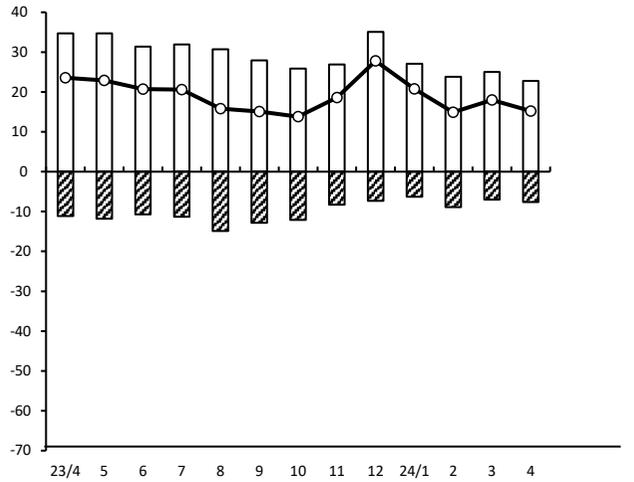
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/4	9.4	-31.2	-21.8
5	10.6	-25.5	-14.9
6	8.6	-24.1	-15.5
7	9.2	-24.9	-15.7
8	7.0	-30.8	-23.8
9	6.5	-30.7	-24.2
10	5.7	-22.8	-17.1
11	6.7	-22.0	-15.3
12	9.1	-16.9	-7.8
24/1	5.7	-16.1	-10.4
2	5.2	-13.2	-8.0
3	5.9	-13.8	-7.9
4	5.5	-16.0	-10.5

製 造 業【食料品】（前年同月比）

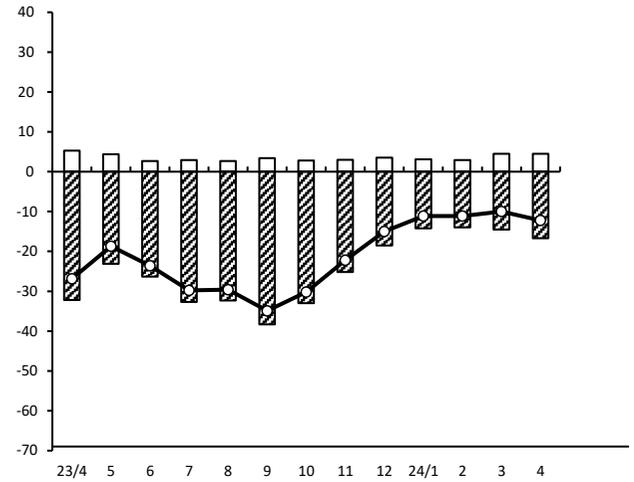
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	34.7	-11.1	23.6
5	34.7	-11.8	22.9
6	31.4	-10.7	20.7
7	31.9	-11.3	20.6
8	30.7	-14.9	15.8
9	27.9	-12.8	15.1
10	25.9	-12.1	13.8
11	26.9	-8.3	18.6
12	35.1	-7.3	27.8
24/1	27.1	-6.3	20.8
2	23.8	-8.9	14.9
3	25.0	-7.0	18.0
4	22.8	-7.6	15.2

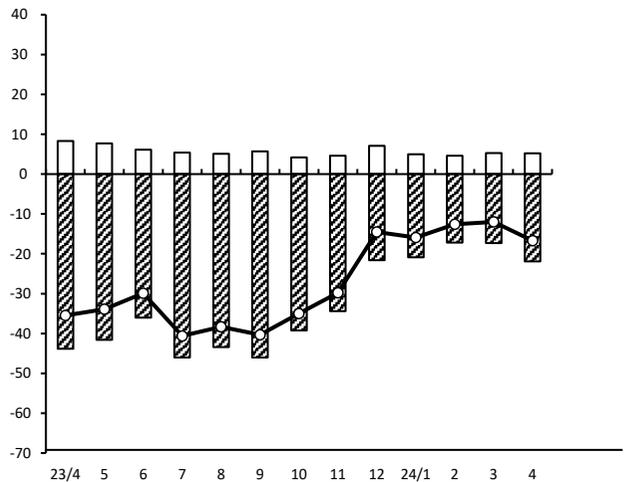
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	5.3	-32.2	-26.9
5	4.4	-23.1	-18.7
6	2.7	-26.3	-23.6
7	2.9	-32.7	-29.8
8	2.7	-32.3	-29.6
9	3.4	-38.3	-34.9
10	2.8	-33.0	-30.2
11	3.0	-25.2	-22.2
12	3.5	-18.5	-15.0
24/1	3.1	-14.2	-11.1
2	2.9	-14.0	-11.1
3	4.5	-14.5	-10.0
4	4.5	-16.7	-12.2

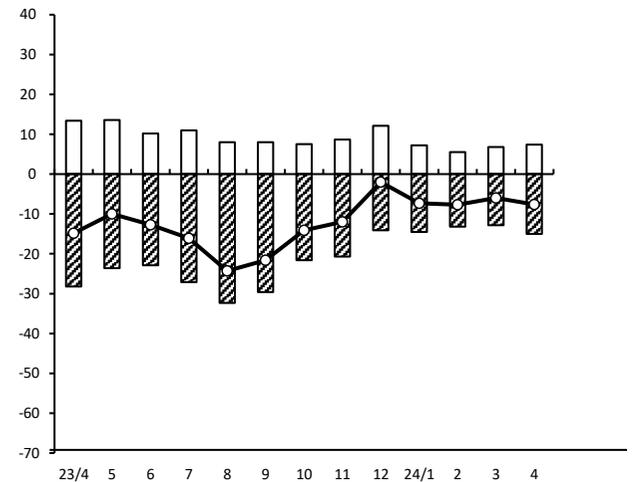
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	8.3	-43.8	-35.5
5	7.7	-41.6	-33.9
6	6.1	-36.0	-29.9
7	5.4	-46.0	-40.6
8	5.1	-43.4	-38.3
9	5.7	-46.0	-40.3
10	4.2	-39.2	-35.0
11	4.6	-34.4	-29.8
12	7.1	-21.6	-14.5
24/1	5.0	-20.9	-15.9
2	4.6	-17.2	-12.6
3	5.3	-17.3	-12.0
4	5.2	-21.9	-16.7

業界の業況

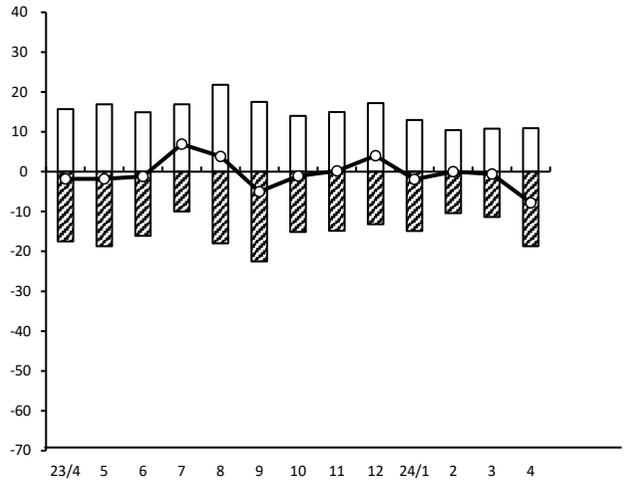


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	13.4	-28.2	-14.8
5	13.6	-23.6	-10.0
6	10.2	-22.9	-12.7
7	11.0	-27.1	-16.1
8	8.0	-32.3	-24.3
9	8.0	-29.6	-21.6
10	7.5	-21.6	-14.1
11	8.7	-20.7	-12.0
12	12.1	-14.1	-2.0
24/1	7.2	-14.5	-7.3
2	5.5	-13.2	-7.7
3	6.8	-12.8	-6.0
4	7.4	-15.0	-7.6

製 造 業 【繊維】 (前年同月比)

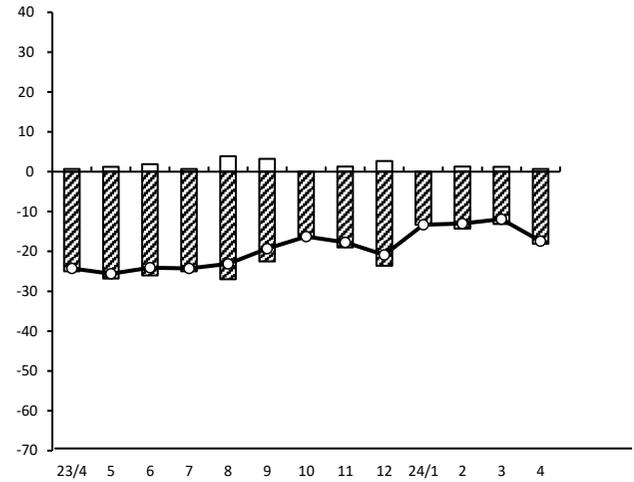
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	15.7	-17.5	-1.8
5	16.9	-18.7	-1.8
6	14.9	-16.1	-1.2
7	16.9	-10.0	6.9
8	21.8	-18.0	3.8
9	17.5	-22.5	-5.0
10	14.0	-15.1	-1.1
11	15.0	-14.8	0.2
12	17.2	-13.2	4.0
24/1	13.0	-14.9	-1.9
2	10.4	-10.4	0.0
3	10.8	-11.4	-0.6
4	10.9	-18.7	-7.8

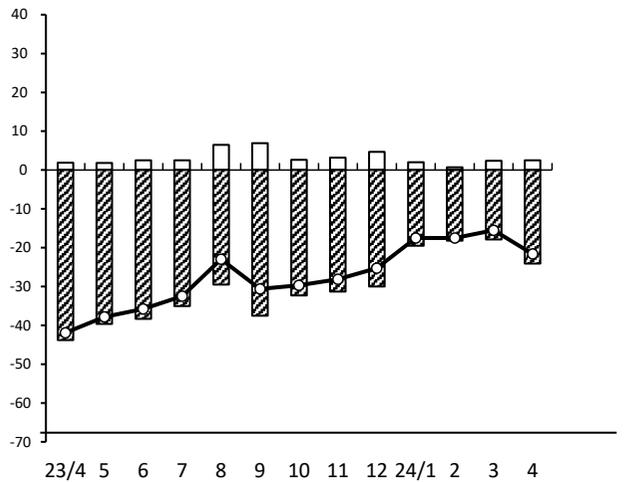
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	0.7	-25.0	-24.3
5	1.2	-26.8	-25.6
6	1.9	-26.0	-24.1
7	0.7	-25.0	-24.3
8	3.9	-27.0	-23.1
9	3.2	-22.5	-19.3
10	0.0	-16.3	-16.3
11	1.3	-19.0	-17.7
12	2.7	-23.6	-20.9
24/1	0.0	-13.3	-13.3
2	1.3	-14.3	-13.0
3	1.2	-13.1	-11.9
4	0.7	-18.1	-17.4

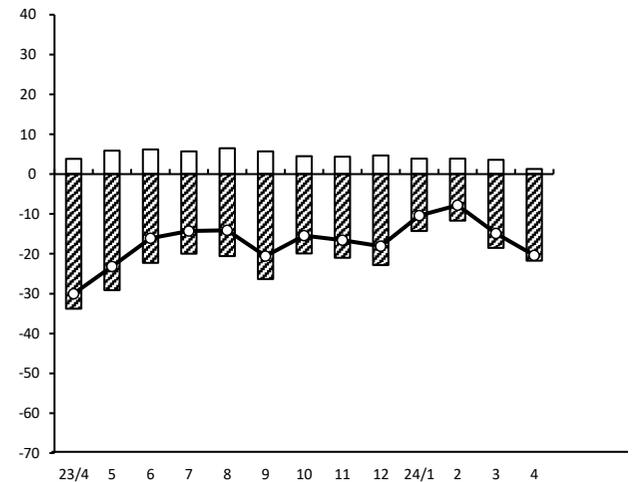
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	1.9	-43.8	-41.9
5	1.8	-39.6	-37.8
6	2.5	-38.3	-35.8
7	2.5	-35.0	-32.5
8	6.5	-29.5	-23.0
9	6.9	-37.5	-30.6
10	2.6	-32.3	-29.7
11	3.2	-31.3	-28.1
12	4.7	-30.0	-25.3
24/1	2.0	-19.5	-17.5
2	0.7	-18.2	-17.5
3	2.4	-17.9	-15.5
4	2.5	-24.1	-21.6

業界の業況

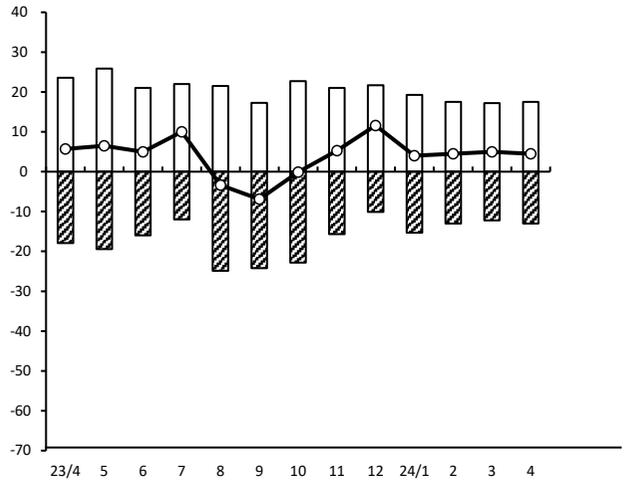


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	3.8	-33.8	-30.0
5	5.9	-29.1	-23.2
6	6.2	-22.3	-16.1
7	5.7	-20.0	-14.3
8	6.5	-20.6	-14.1
9	5.7	-26.3	-20.6
10	4.5	-19.9	-15.4
11	4.4	-21.0	-16.6
12	4.7	-22.8	-18.1
24/1	3.9	-14.3	-10.4
2	3.9	-11.7	-7.8
3	3.6	-18.5	-14.9
4	1.3	-21.7	-20.4

製造業【機械・金属】（前年同月比）

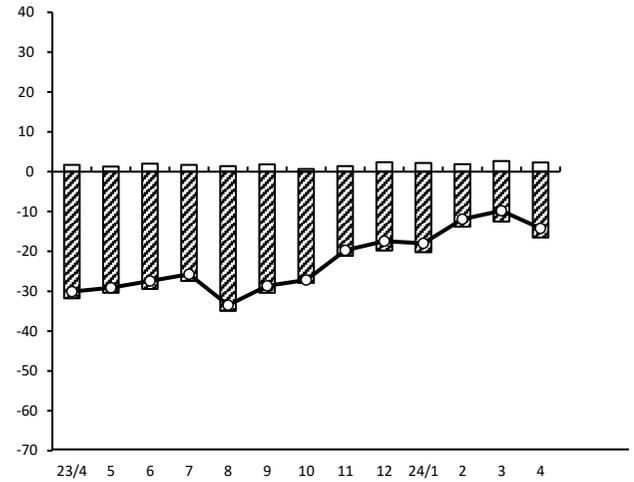
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	23.6	-17.9	5.7
5	25.9	-19.4	6.5
6	21.0	-16.0	5.0
7	22.0	-12.0	10.0
8	21.5	-24.9	-3.4
9	17.3	-24.2	-6.9
10	22.7	-22.8	-0.1
11	21.0	-15.7	5.3
12	21.7	-10.1	11.6
24/1	19.3	-15.3	4.0
2	17.5	-13.0	4.5
3	17.2	-12.2	5.0
4	17.5	-13.0	4.5

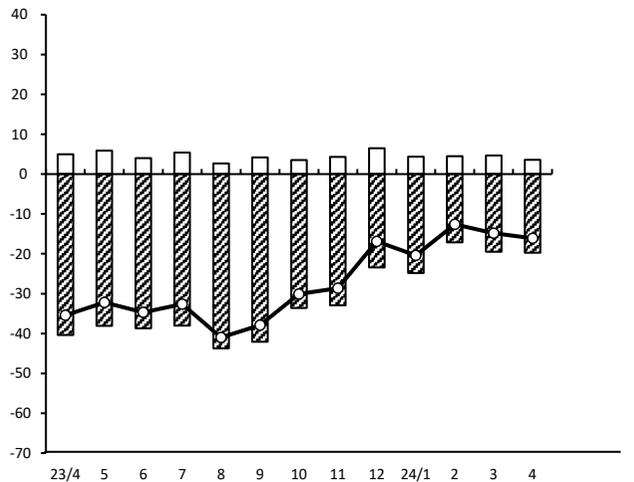
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	1.7	-31.8	-30.1
5	1.3	-30.4	-29.1
6	2.0	-29.4	-27.4
7	1.7	-27.4	-25.7
8	1.4	-34.9	-33.5
9	1.8	-30.4	-28.6
10	0.7	-27.9	-27.2
11	1.4	-21.1	-19.7
12	2.4	-19.8	-17.4
24/1	2.2	-20.2	-18.0
2	1.9	-13.8	-11.9
3	2.7	-12.5	-9.8
4	2.3	-16.5	-14.2

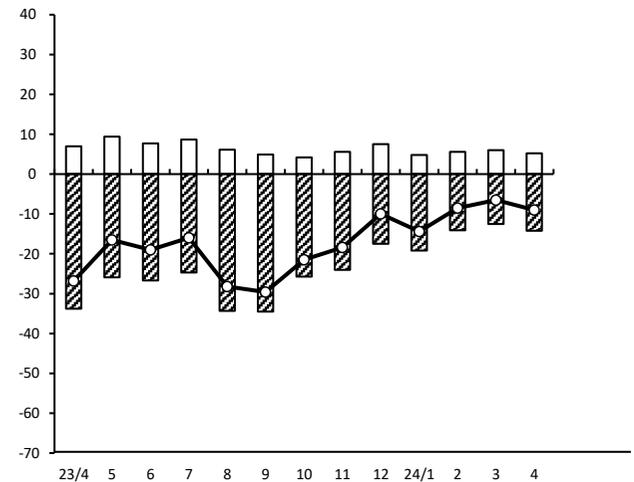
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	5.0	-40.4	-35.4
5	5.9	-38.1	-32.2
6	4.0	-38.7	-34.7
7	5.4	-38.0	-32.6
8	2.7	-43.7	-41.0
9	4.2	-42.1	-37.9
10	3.5	-33.6	-30.1
11	4.3	-32.9	-28.6
12	6.5	-23.4	-16.9
24/1	4.4	-24.8	-20.4
2	4.5	-17.1	-12.6
3	4.7	-19.5	-14.8
4	3.6	-19.7	-16.1

業界の業況

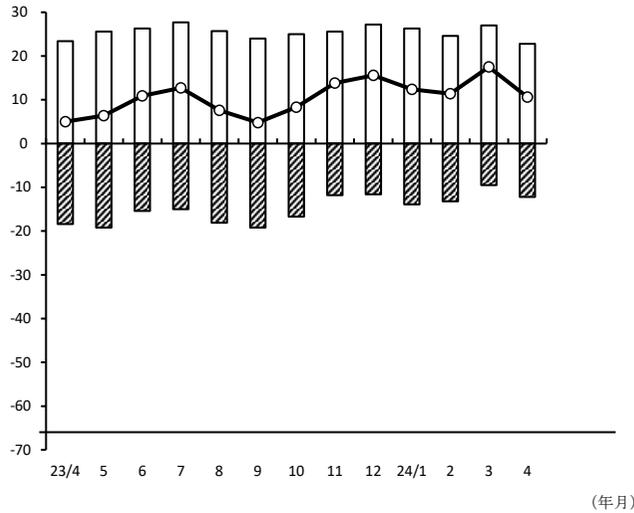


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	7.0	-33.8	-26.8
5	9.4	-25.9	-16.5
6	7.7	-26.7	-19.0
7	8.7	-24.7	-16.0
8	6.1	-34.3	-28.2
9	4.9	-34.5	-29.6
10	4.2	-25.7	-21.5
11	5.6	-24.0	-18.4
12	7.5	-17.5	-10.0
24/1	4.8	-19.2	-14.4
2	5.6	-14.1	-8.5
3	6.0	-12.5	-6.5
4	5.2	-14.2	-9.0

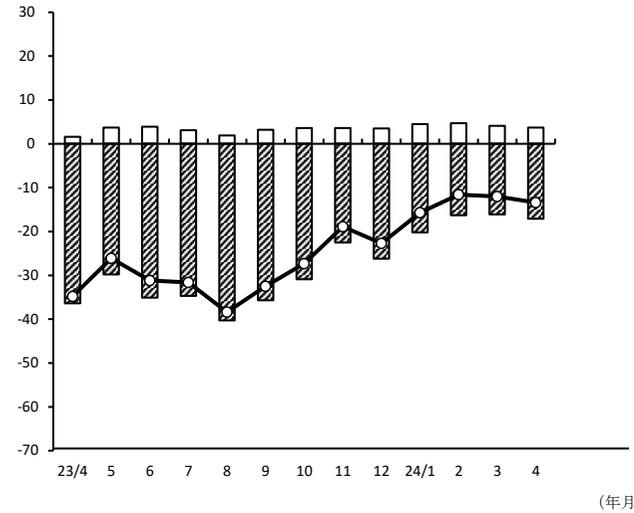
建設業(前年同月比)

売上額



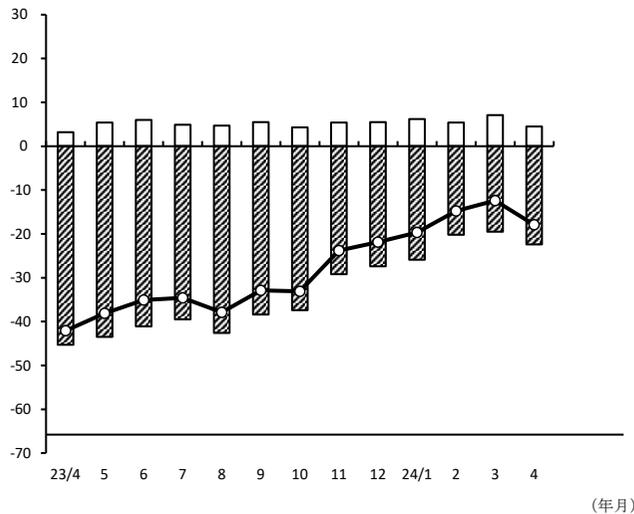
年/月	増加	減少	DI
23/4	23.4	-18.4	5.0
5	25.6	-19.2	6.4
6	26.3	-15.4	10.9
7	27.7	-15.0	12.7
8	25.7	-18.1	7.6
9	24.0	-19.2	4.8
10	25.0	-16.7	8.3
11	25.6	-11.8	13.8
12	27.2	-11.6	15.6
24/1	26.3	-13.9	12.4
2	24.6	-13.2	11.4
3	27.0	-9.5	17.5
4	22.8	-12.2	10.6

資金繰り



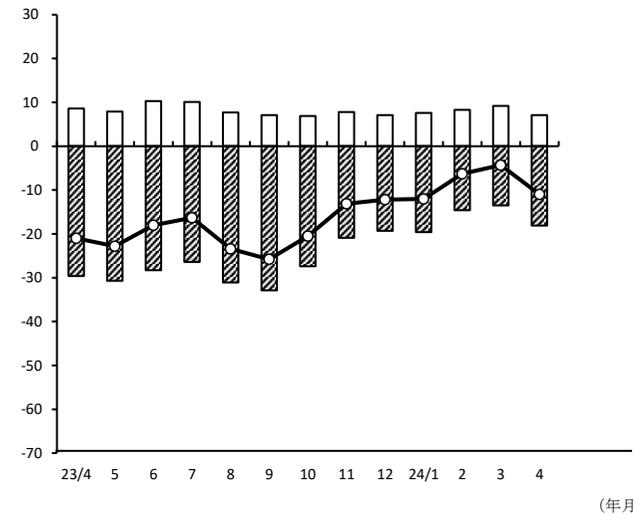
年/月	増加	減少	DI
23/4	1.6	-36.4	-34.8
5	3.7	-29.8	-26.1
6	3.9	-35.1	-31.2
7	3.1	-34.7	-31.6
8	1.9	-40.3	-38.4
9	3.2	-35.7	-32.5
10	3.6	-30.9	-27.3
11	3.6	-22.5	-18.9
12	3.5	-26.2	-22.7
24/1	4.5	-20.2	-15.7
2	4.7	-16.3	-11.6
3	4.1	-16.1	-12.0
4	3.7	-17.1	-13.4

採算



年/月	増加	減少	DI
23/4	3.2	-45.3	-42.1
5	5.4	-43.5	-38.1
6	6.0	-41.1	-35.1
7	4.9	-39.5	-34.6
8	4.7	-42.6	-37.9
9	5.5	-38.4	-32.9
10	4.3	-37.4	-33.1
11	5.4	-29.2	-23.8
12	5.5	-27.4	-21.9
24/1	6.2	-25.9	-19.7
2	5.4	-20.2	-14.8
3	7.1	-19.5	-12.4
4	4.5	-22.4	-17.9

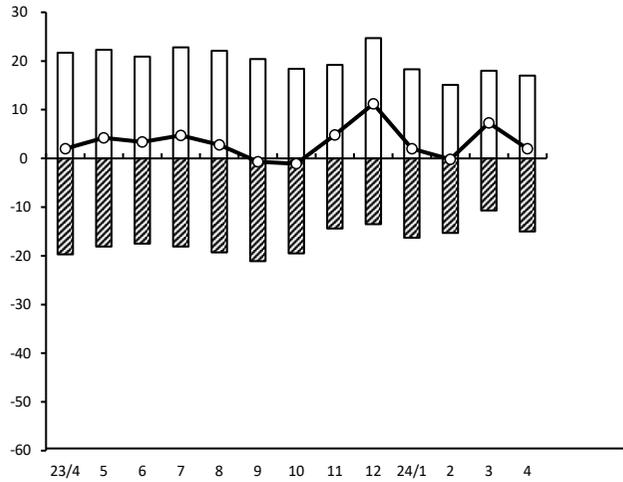
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/4	8.6	-29.6	-21.0
5	7.9	-30.7	-22.8
6	10.3	-28.3	-18.0
7	10.1	-26.4	-16.3
8	7.7	-31.1	-23.4
9	7.1	-32.9	-25.8
10	6.9	-27.4	-20.5
11	7.8	-20.9	-13.1
12	7.1	-19.3	-12.2
24/1	7.6	-19.6	-12.0
2	8.3	-14.6	-6.3
3	9.2	-13.5	-4.3
4	7.1	-18.1	-11.0

小 売 業(前年同月比)

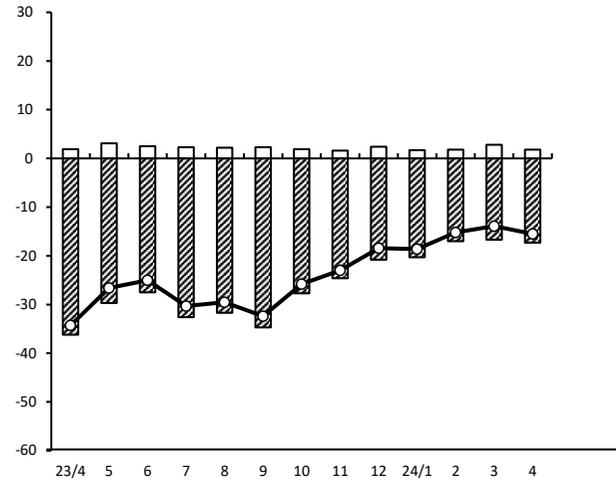
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	21.7	-19.7	2.0
5	22.3	-18.1	4.2
6	20.9	-17.5	3.4
7	22.8	-18.1	4.7
8	22.1	-19.3	2.8
9	20.4	-21.1	-0.7
10	18.4	-19.5	-1.1
11	19.2	-14.4	4.8
12	24.7	-13.5	11.2
24/1	18.3	-16.3	2.0
2	15.1	-15.3	-0.2
3	18.0	-10.7	7.3
4	17.0	-15.0	2.0

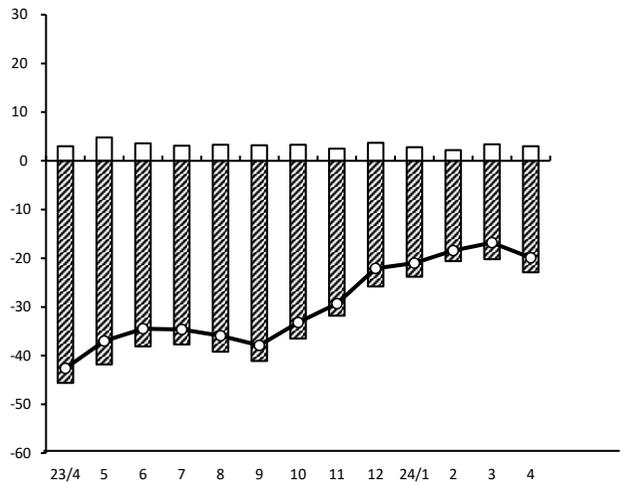
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	1.9	-36.2	-34.3
5	3.1	-29.7	-26.6
6	2.5	-27.5	-25.0
7	2.3	-32.6	-30.3
8	2.2	-31.7	-29.5
9	2.3	-34.7	-32.4
10	1.9	-27.7	-25.8
11	1.6	-24.6	-23.0
12	2.4	-20.8	-18.4
24/1	1.7	-20.3	-18.6
2	1.8	-17.0	-15.2
3	2.8	-16.7	-13.9
4	1.8	-17.3	-15.5

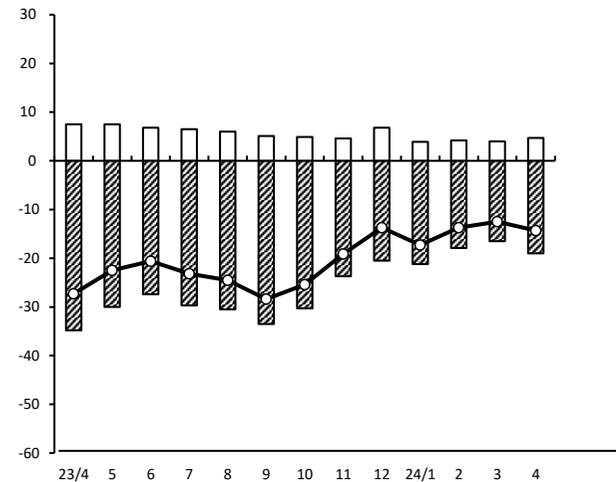
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	3.0	-45.6	-42.6
5	4.8	-41.8	-37.0
6	3.6	-38.1	-34.5
7	3.1	-37.7	-34.6
8	3.3	-39.2	-35.9
9	3.2	-41.1	-37.9
10	3.3	-36.5	-33.2
11	2.5	-31.8	-29.3
12	3.7	-25.8	-22.1
24/1	2.8	-23.8	-21.0
2	2.2	-20.6	-18.4
3	3.4	-20.2	-16.8
4	3.0	-22.9	-19.9

業界の業況

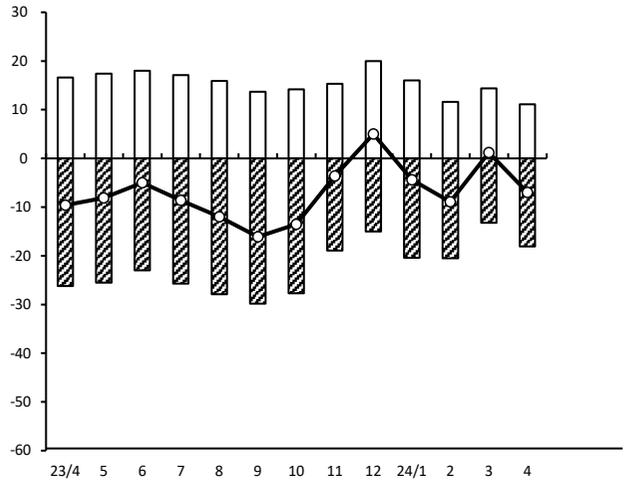


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	7.5	-34.8	-27.3
5	7.5	-30.0	-22.5
6	6.8	-27.4	-20.6
7	6.5	-29.7	-23.2
8	6.0	-30.5	-24.5
9	5.1	-33.5	-28.4
10	4.9	-30.3	-25.4
11	4.6	-23.7	-19.1
12	6.8	-20.5	-13.7
24/1	3.9	-21.2	-17.3
2	4.2	-17.9	-13.7
3	4.0	-16.5	-12.5
4	4.7	-19.0	-14.3

小 売 業 【衣料品】（前年同月比）

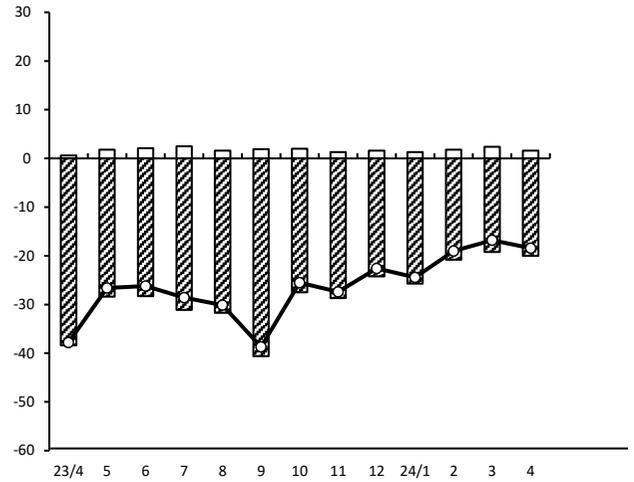
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	16.6	-26.2	-9.6
5	17.4	-25.5	-8.1
6	18.0	-23.0	-5.0
7	17.1	-25.7	-8.6
8	15.9	-27.9	-12.0
9	13.7	-29.8	-16.1
10	14.2	-27.7	-13.5
11	15.3	-18.9	-3.6
12	20.0	-15.0	5.0
24/1	16.0	-20.4	-4.4
2	11.6	-20.5	-8.9
3	14.4	-13.2	1.2
4	11.1	-18.1	-7.0

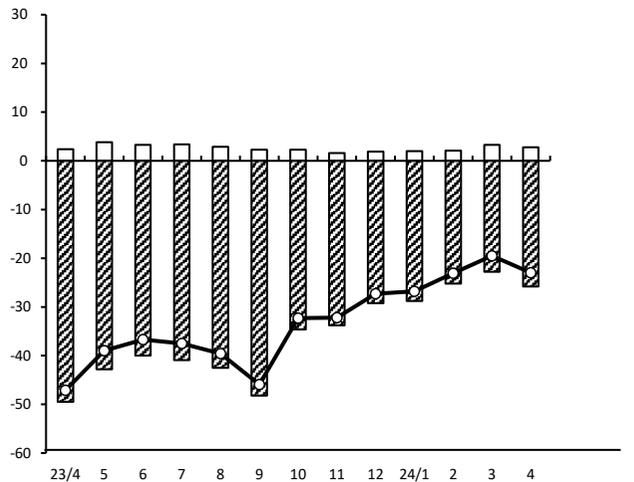
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	0.6	-38.4	-37.8
5	1.8	-28.4	-26.6
6	2.1	-28.3	-26.2
7	2.5	-31.1	-28.6
8	1.6	-31.7	-30.1
9	1.9	-40.6	-38.7
10	2.0	-27.5	-25.5
11	1.3	-28.7	-27.4
12	1.6	-24.2	-22.6
24/1	1.3	-25.7	-24.4
2	1.8	-20.8	-19.0
3	2.4	-19.2	-16.8
4	1.6	-20.0	-18.4

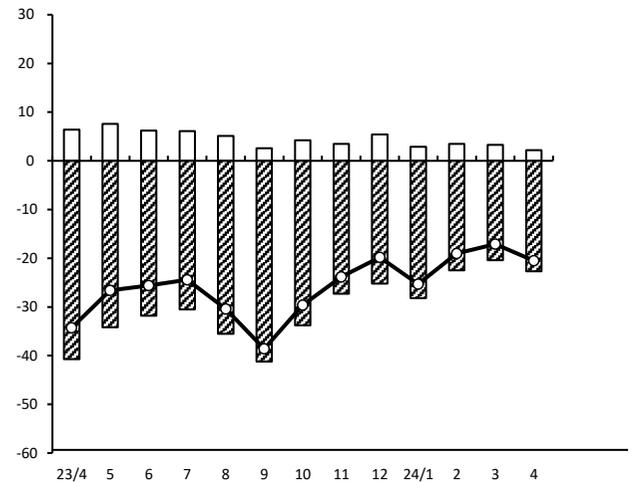
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	2.4	-49.5	-47.1
5	3.8	-42.8	-39.0
6	3.3	-40.0	-36.7
7	3.4	-40.9	-37.5
8	2.9	-42.5	-39.6
9	2.3	-48.2	-45.9
10	2.3	-34.6	-32.3
11	1.6	-33.8	-32.2
12	1.9	-29.2	-27.3
24/1	2.0	-28.8	-26.8
2	2.1	-25.2	-23.1
3	3.3	-22.8	-19.5
4	2.8	-25.8	-23.0

業界の業況

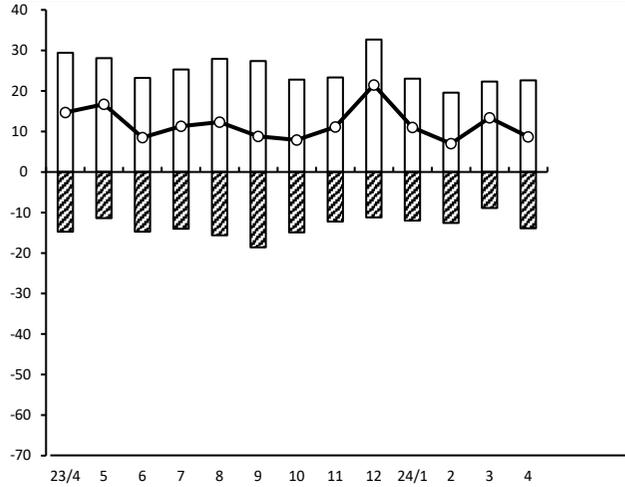


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	6.4	-40.7	-34.3
5	7.6	-34.2	-26.6
6	6.2	-31.8	-25.6
7	6.1	-30.5	-24.4
8	5.1	-35.5	-30.4
9	2.6	-41.2	-38.6
10	4.2	-33.8	-29.6
11	3.5	-27.3	-23.8
12	5.4	-25.2	-19.8
24/1	2.9	-28.2	-25.3
2	3.5	-22.5	-19.0
3	3.3	-20.4	-17.1
4	2.2	-22.7	-20.5

小 売 業 【食料品】（前年同月比）

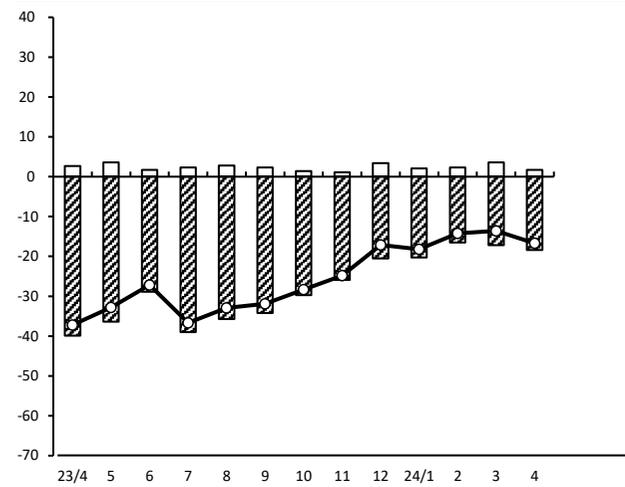
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	29.4	-14.7	14.7
5	28.1	-11.4	16.7
6	23.2	-14.7	8.5
7	25.3	-14.0	11.3
8	27.9	-15.6	12.3
9	27.4	-18.6	8.8
10	22.8	-14.9	7.9
11	23.3	-12.2	11.1
12	32.7	-11.2	21.5
24/1	23.0	-12.0	11.0
2	19.6	-12.6	7.0
3	22.3	-8.9	13.4
4	22.6	-13.9	8.7

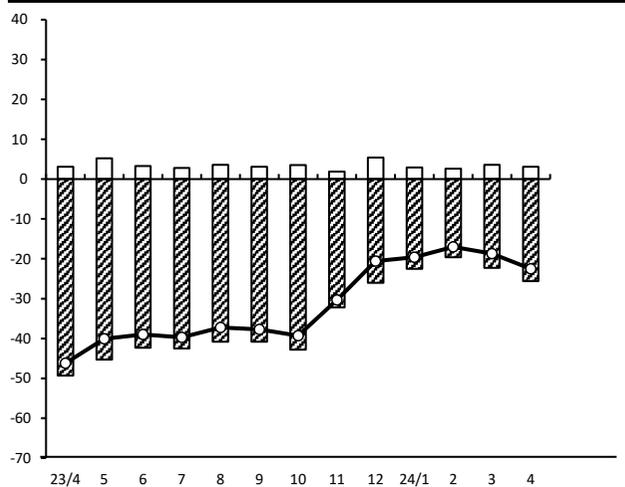
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	2.7	-39.9	-37.2
5	3.6	-36.4	-32.8
6	1.7	-28.9	-27.2
7	2.3	-39.0	-36.7
8	2.8	-35.7	-32.9
9	2.3	-34.2	-31.9
10	1.4	-29.7	-28.3
11	1.1	-25.9	-24.8
12	3.4	-20.5	-17.1
24/1	2.1	-20.3	-18.2
2	2.3	-16.5	-14.2
3	3.6	-17.2	-13.6
4	1.7	-18.4	-16.7

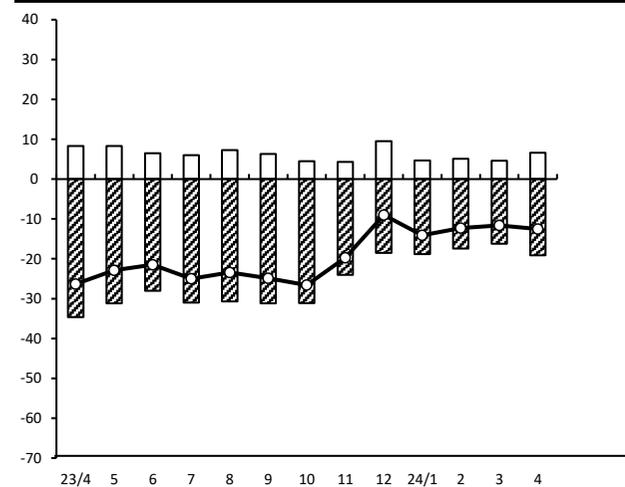
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	3.1	-49.3	-46.2
5	5.2	-45.3	-40.1
6	3.3	-42.3	-39.0
7	2.8	-42.5	-39.7
8	3.6	-40.8	-37.2
9	3.1	-40.8	-37.7
10	3.5	-42.8	-39.3
11	1.9	-32.2	-30.3
12	5.4	-26.0	-20.6
24/1	2.9	-22.5	-19.6
2	2.6	-19.6	-17.0
3	3.6	-22.3	-18.7
4	3.1	-25.6	-22.5

業界の業況

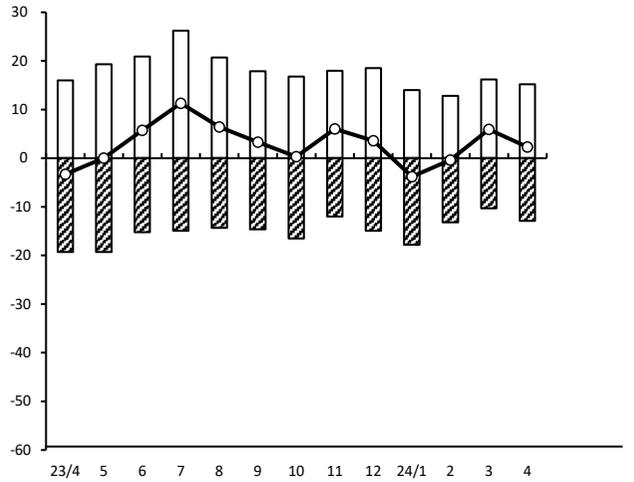


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	8.3	-34.6	-26.3
5	8.3	-31.2	-22.9
6	6.5	-28.0	-21.5
7	6.0	-31.0	-25.0
8	7.3	-30.7	-23.4
9	6.3	-31.2	-24.9
10	4.5	-31.1	-26.6
11	4.3	-24.0	-19.7
12	9.5	-18.5	-9.0
24/1	4.7	-18.8	-14.1
2	5.1	-17.4	-12.3
3	4.6	-16.2	-11.6
4	6.6	-19.1	-12.5

小 売 業【耐久消費財】（前年同月比）

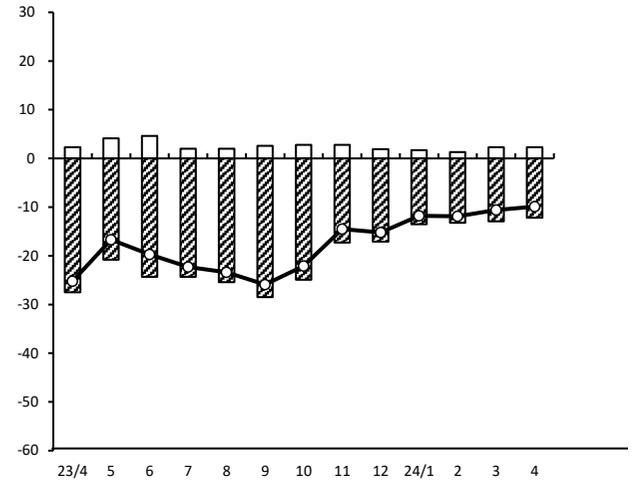
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	16.0	-19.3	-3.3
5	19.3	-19.3	0.0
6	20.9	-15.2	5.7
7	26.2	-14.9	11.3
8	20.7	-14.3	6.4
9	17.9	-14.6	3.3
10	16.8	-16.5	0.3
11	18.0	-12.0	6.0
12	18.5	-14.9	3.6
24/1	14.0	-17.8	-3.8
2	12.8	-13.2	-0.4
3	16.2	-10.3	5.9
4	15.2	-12.9	2.3

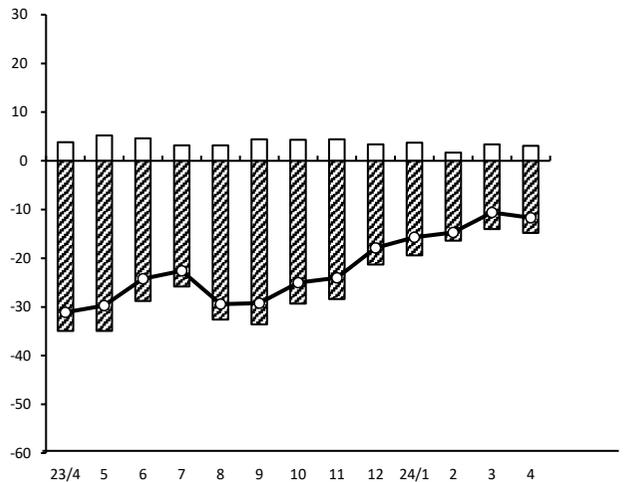
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	2.3	-27.5	-25.2
5	4.1	-20.8	-16.7
6	4.6	-24.3	-19.7
7	2.0	-24.3	-22.3
8	2.0	-25.4	-23.4
9	2.6	-28.5	-25.9
10	2.8	-24.9	-22.1
11	2.8	-17.3	-14.5
12	1.9	-17.1	-15.2
24/1	1.7	-13.5	-11.8
2	1.3	-13.2	-11.9
3	2.3	-12.9	-10.6
4	2.3	-12.2	-9.9

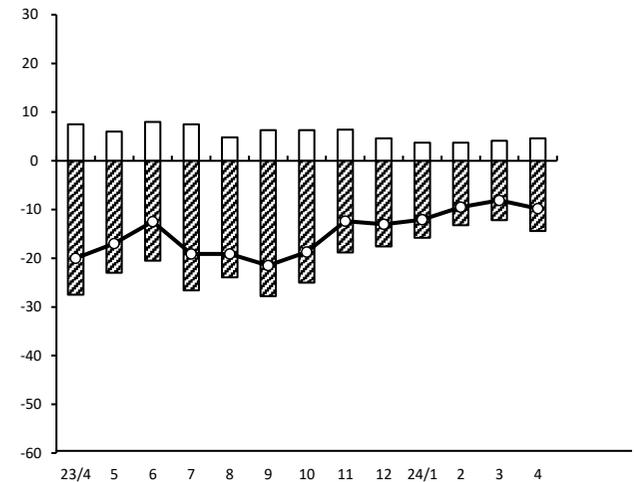
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	3.8	-34.9	-31.1
5	5.2	-34.9	-29.7
6	4.6	-28.8	-24.2
7	3.2	-25.8	-22.6
8	3.2	-32.6	-29.4
9	4.4	-33.6	-29.2
10	4.3	-29.3	-25.0
11	4.4	-28.4	-24.0
12	3.4	-21.3	-17.9
24/1	3.7	-19.4	-15.7
2	1.7	-16.4	-14.7
3	3.4	-14.0	-10.6
4	3.1	-14.8	-11.7

業界の業況

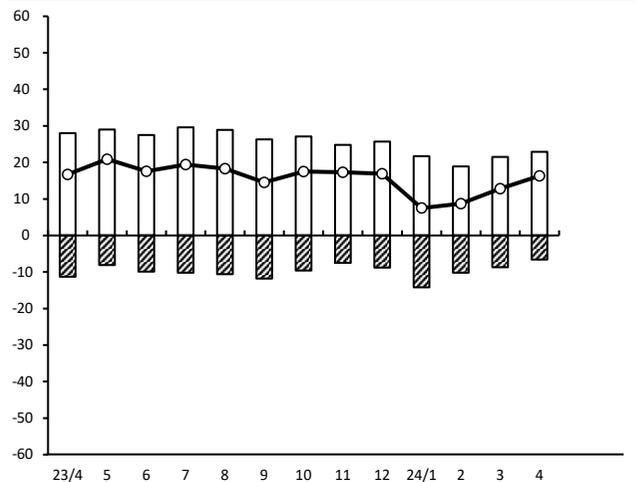


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	7.5	-27.5	-20.0
5	6.0	-23.0	-17.0
6	8.0	-20.5	-12.5
7	7.5	-26.6	-19.1
8	4.8	-23.9	-19.1
9	6.3	-27.8	-21.5
10	6.3	-25.0	-18.7
11	6.4	-18.8	-12.4
12	4.6	-17.6	-13.0
24/1	3.7	-15.8	-12.1
2	3.7	-13.2	-9.5
3	4.1	-12.2	-8.1
4	4.6	-14.4	-9.8

サービス業(前年同月比)

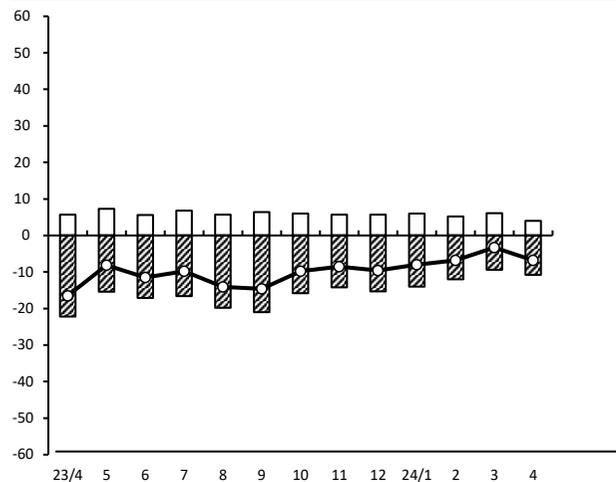
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	28.0	-11.3	16.7
5	29.0	-8.1	20.9
6	27.5	-9.9	17.6
7	29.6	-10.2	19.4
8	28.9	-10.6	18.3
9	26.3	-11.8	14.5
10	27.1	-9.6	17.5
11	24.8	-7.5	17.3
12	25.7	-8.8	16.9
24/1	21.7	-14.2	7.5
2	18.9	-10.2	8.7
3	21.5	-8.7	12.8
4	22.9	-6.6	16.3

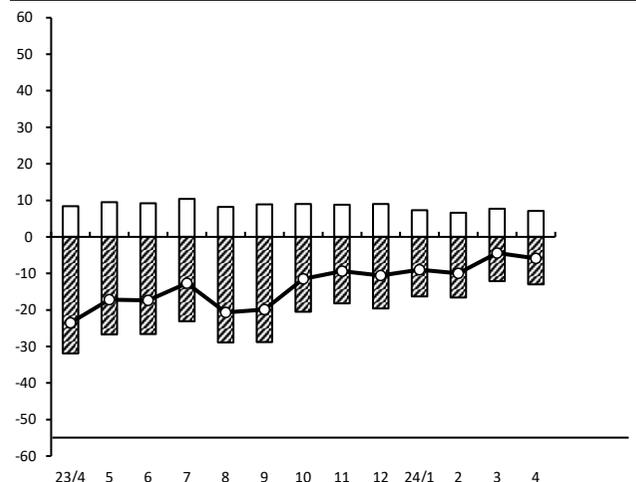
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	5.7	-22.2	-16.5
5	7.3	-15.4	-8.1
6	5.6	-17.1	-11.5
7	6.8	-16.6	-9.8
8	5.7	-19.8	-14.1
9	6.4	-21.0	-14.6
10	6.0	-15.8	-9.8
11	5.7	-14.2	-8.5
12	5.7	-15.3	-9.6
24/1	6.0	-14.0	-8.0
2	5.2	-12.0	-6.8
3	6.1	-9.4	-3.3
4	4.0	-10.8	-6.8

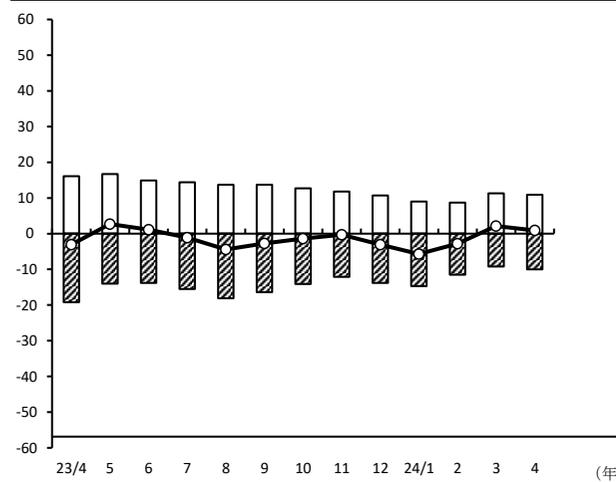
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	8.4	-31.9	-23.5
5	9.5	-26.7	-17.2
6	9.2	-26.6	-17.4
7	10.4	-23.1	-12.7
8	8.2	-28.9	-20.7
9	8.9	-28.8	-19.9
10	9.0	-20.5	-11.5
11	8.8	-18.2	-9.4
12	9.0	-19.6	-10.6
24/1	7.3	-16.3	-9.0
2	6.6	-16.6	-10.0
3	7.7	-12.1	-4.4
4	7.1	-13.0	-5.9

業界の業況

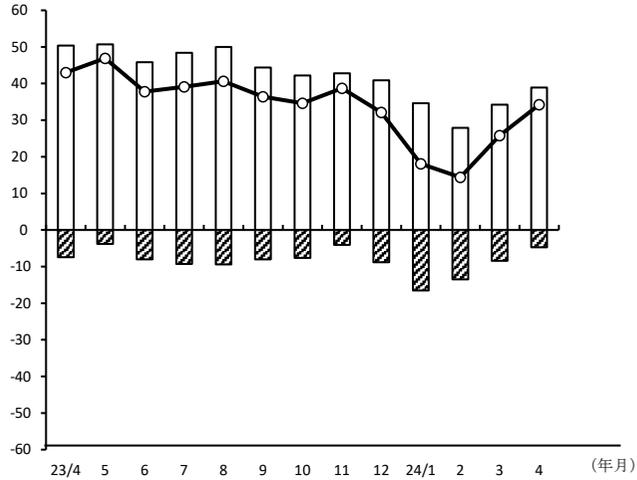


(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	16.1	-19.2	-3.1
5	16.7	-14.0	2.7
6	14.9	-13.8	1.1
7	14.4	-15.5	-1.1
8	13.7	-18.1	-4.4
9	13.7	-16.4	-2.7
10	12.7	-14.1	-1.4
11	11.8	-12.1	-0.3
12	10.7	-13.8	-3.1
24/1	9.0	-14.7	-5.7
2	8.7	-11.5	-2.8
3	11.3	-9.2	2.1
4	10.9	-10.0	0.9

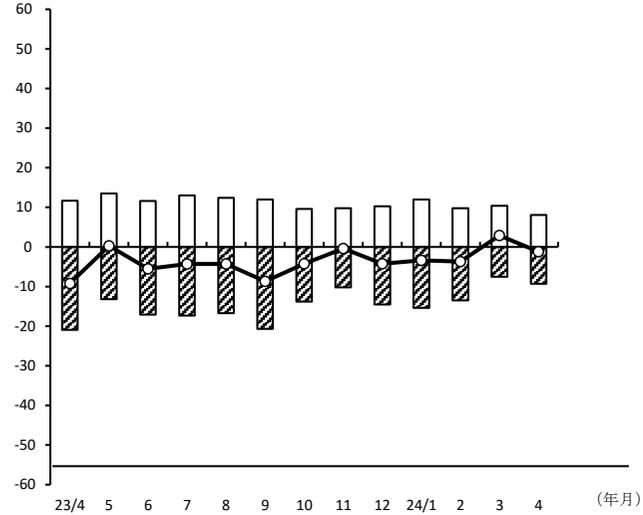
サービス業【旅館】（前年同月比）

売上額



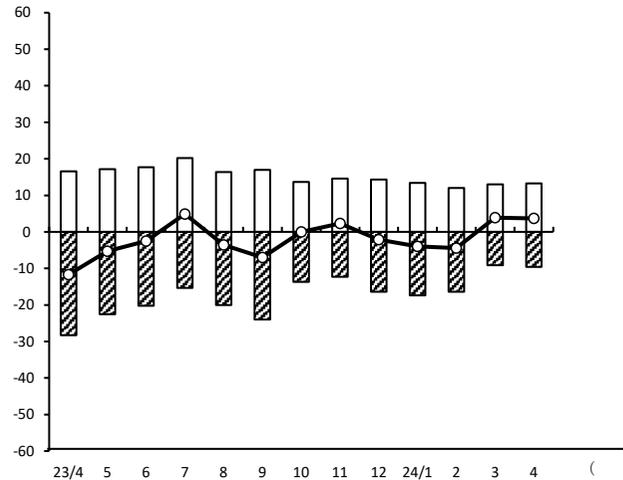
年/月	増加	減少	DI
23/4	50.4	-7.4	43.0
5	50.7	-3.8	46.9
6	45.8	-8.0	37.8
7	48.4	-9.3	39.1
8	50.0	-9.4	40.6
9	44.4	-8.0	36.4
10	42.2	-7.6	34.6
11	42.8	-4.1	38.7
12	40.9	-8.8	32.1
24/1	34.6	-16.5	18.1
2	27.9	-13.5	14.4
3	34.2	-8.4	25.8
4	38.9	-4.7	34.2

資金繰り



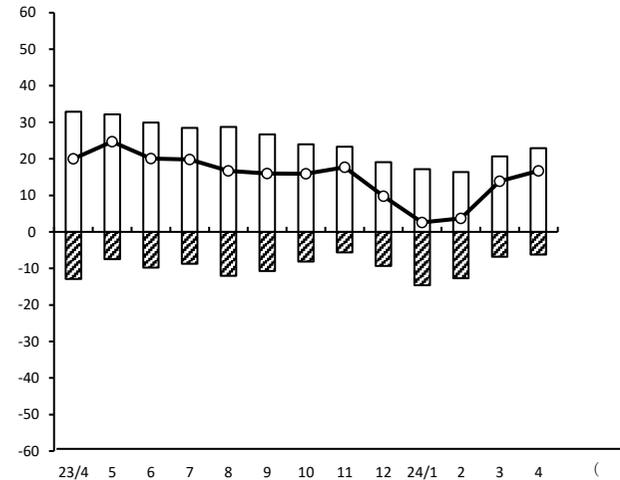
年/月	増加	減少	DI
23/4	11.7	-20.9	-9.2
5	13.5	-13.2	0.3
6	11.6	-17.1	-5.5
7	13.0	-17.3	-4.3
8	12.4	-16.7	-4.3
9	12.0	-20.7	-8.7
10	9.6	-13.8	-4.2
11	9.8	-10.2	-0.4
12	10.3	-14.5	-4.2
24/1	12.0	-15.4	-3.4
2	9.8	-13.5	-3.7
3	10.4	-7.5	2.9
4	8.1	-9.3	-1.2

採算



年/月	増加	減少	DI
23/4	16.6	-28.3	-11.7
5	17.2	-22.5	-5.3
6	17.7	-20.2	-2.5
7	20.2	-15.3	4.9
8	16.4	-20.0	-3.6
9	17.0	-24.0	-7.0
10	13.7	-13.7	0.0
11	14.6	-12.3	2.3
12	14.3	-16.4	-2.1
24/1	13.4	-17.4	-4.0
2	12.0	-16.4	-4.4
3	13.0	-9.1	3.9
4	13.3	-9.6	3.7

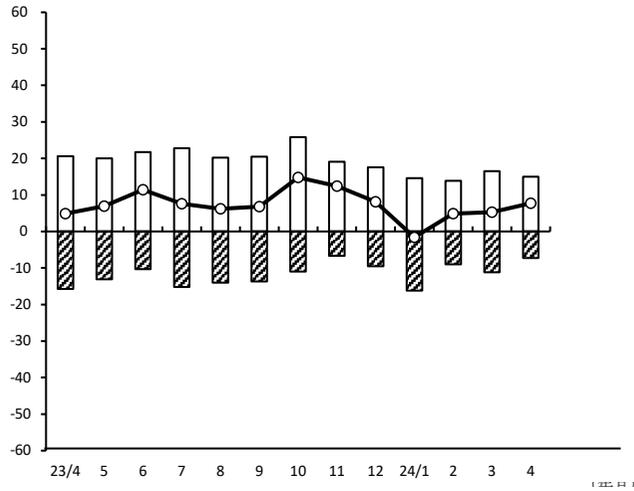
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/4	32.9	-12.9	20.0
5	32.2	-7.5	24.7
6	29.9	-9.8	20.1
7	28.5	-8.7	19.8
8	28.7	-12.0	16.7
9	26.7	-10.7	16.0
10	24.0	-8.1	15.9
11	23.3	-5.6	17.7
12	19.1	-9.3	9.8
24/1	17.2	-14.6	2.6
2	16.4	-12.7	3.7
3	20.7	-6.8	13.9
4	22.9	-6.2	16.7

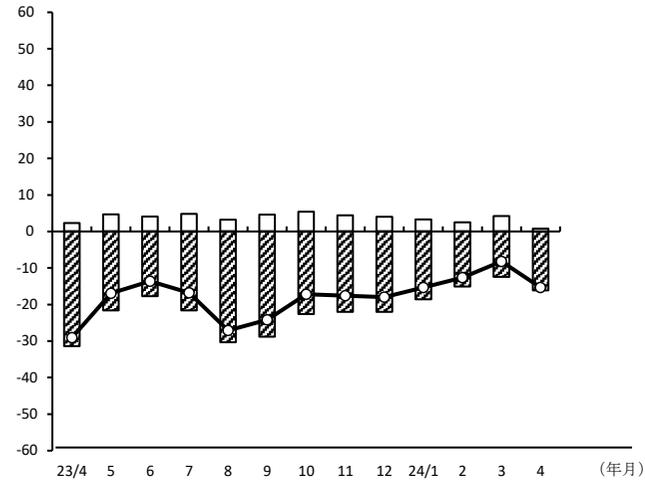
サービス業【クリーニング】（前年同月比）

売上額



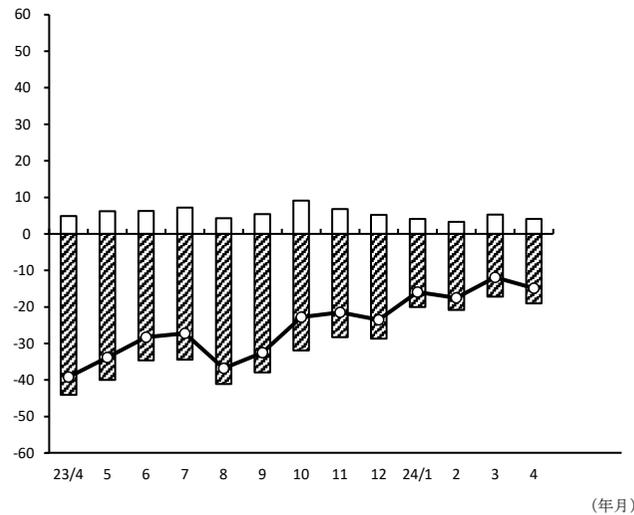
年/月	増加	減少	DI
23/4	20.6	-15.7	4.9
5	20.0	-13.1	6.9
6	21.7	-10.3	11.4
7	22.8	-15.2	7.6
8	20.2	-14.0	6.2
9	20.5	-13.7	6.8
10	25.8	-11.0	14.8
11	19.1	-6.7	12.4
12	17.6	-9.5	8.1
24/1	14.6	-16.2	-1.6
2	13.9	-9.0	4.9
3	16.5	-11.2	5.3
4	15.0	-7.3	7.7

資金繰り



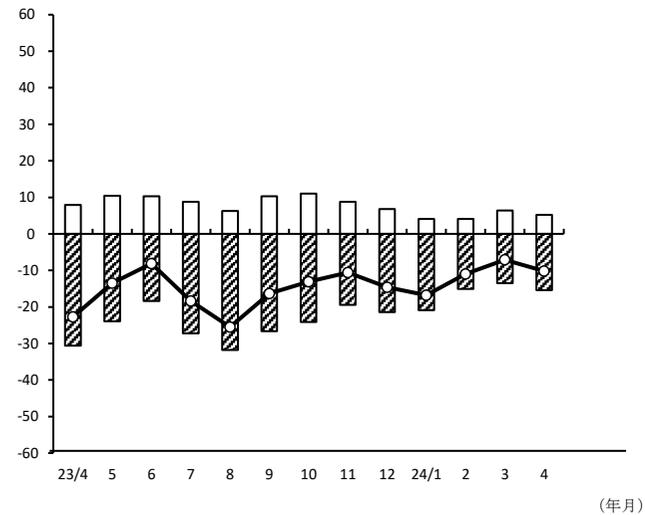
年/月	増加	減少	DI
23/4	2.3	-31.4	-29.1
5	4.7	-21.6	-16.9
6	4.1	-17.7	-13.6
7	4.8	-21.6	-16.8
8	3.2	-30.3	-27.1
9	4.6	-28.8	-24.2
10	5.4	-22.6	-17.2
11	4.4	-22.0	-17.6
12	4.0	-22.0	-18.0
24/1	3.3	-18.6	-15.3
2	2.5	-15.1	-12.6
3	4.2	-12.4	-8.2
4	0.8	-16.1	-15.3

採算



年/月	増加	減少	DI
23/4	4.9	-44.1	-39.2
5	6.2	-40.0	-33.8
6	6.3	-34.6	-28.3
7	7.2	-34.4	-27.2
8	4.3	-41.1	-36.8
9	5.4	-37.9	-32.5
10	9.1	-31.9	-22.8
11	6.8	-28.3	-21.5
12	5.2	-28.7	-23.5
24/1	4.1	-20.0	-15.9
2	3.3	-20.8	-17.5
3	5.3	-17.2	-11.9
4	4.1	-19.0	-14.9

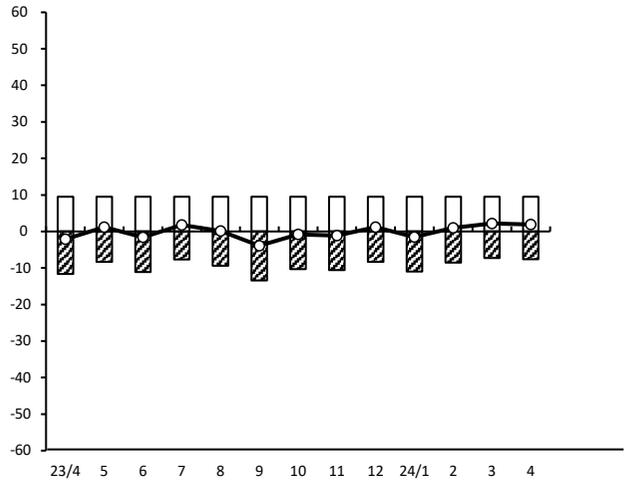
業界の業況



年/月	増加	減少	DI
23/4	7.9	-30.6	-22.7
5	10.4	-23.9	-13.5
6	10.3	-18.4	-8.1
7	8.8	-27.2	-18.4
8	6.3	-31.8	-25.5
9	10.3	-26.6	-16.3
10	11.0	-24.1	-13.1
11	8.8	-19.4	-10.6
12	6.8	-21.4	-14.6
24/1	4.1	-20.9	-16.8
2	4.1	-15.1	-11.0
3	6.4	-13.5	-7.1
4	5.2	-15.4	-10.2

サービス業【理・美容】（前年同月比）

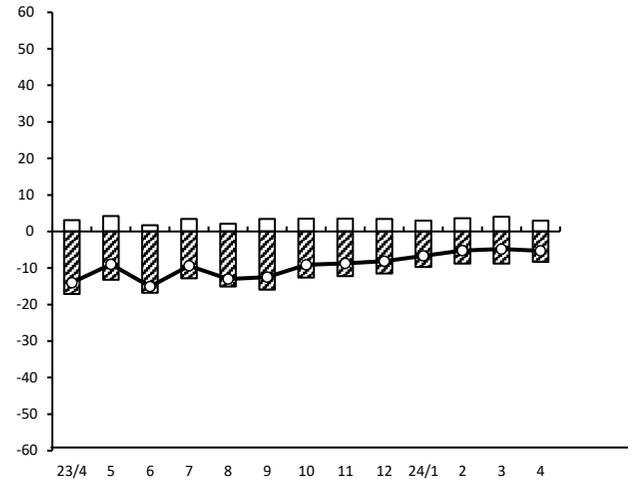
売上額



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	9.5	-11.6	-2.1
5	9.5	-8.3	1.2
6	9.5	-11.1	-1.6
7	9.5	-7.7	1.8
8	9.5	-9.4	0.1
9	9.5	-13.4	-3.9
10	9.5	-10.3	-0.8
11	9.5	-10.6	-1.1
12	9.5	-8.3	1.2
24/1	9.5	-11.0	-1.5
2	9.5	-8.5	1.0
3	9.5	-7.3	2.2
4	9.5	-7.6	1.9

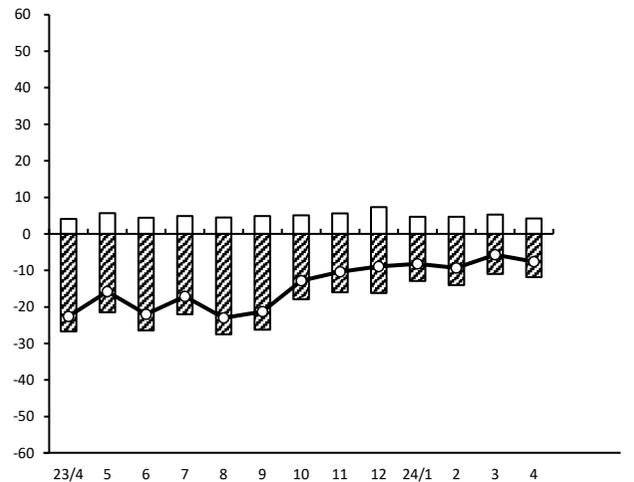
資金繰り



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	3.1	-17.1	-14.0
5	4.2	-13.2	-9.0
6	1.7	-16.8	-15.1
7	3.4	-12.8	-9.4
8	2.1	-15.1	-13.0
9	3.4	-15.9	-12.5
10	3.5	-12.6	-9.1
11	3.5	-12.2	-8.7
12	3.4	-11.5	-8.1
24/1	3.0	-9.7	-6.7
2	3.6	-8.8	-5.2
3	4.0	-8.8	-4.8
4	3.0	-8.3	-5.3

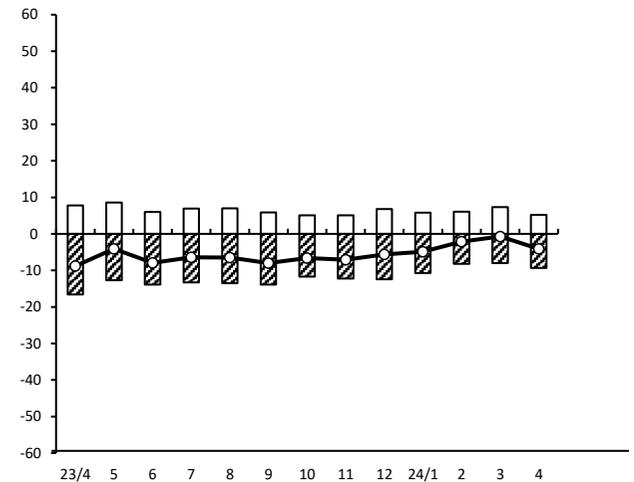
採算



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	4.1	-26.7	-22.6
5	5.7	-21.5	-15.8
6	4.4	-26.4	-22.0
7	4.9	-22.0	-17.1
8	4.5	-27.5	-23.0
9	4.9	-26.2	-21.3
10	5.1	-17.9	-12.8
11	5.6	-16.0	-10.4
12	7.3	-16.2	-8.9
24/1	4.7	-12.9	-8.2
2	4.7	-14.0	-9.3
3	5.3	-11.0	-5.7
4	4.2	-11.8	-7.6

業界の業況



(年月)

年/月	増加	減少	DI
23/4	7.8	-16.6	-8.8
5	8.6	-12.7	-4.1
6	6.0	-13.9	-7.9
7	6.9	-13.3	-6.4
8	7.0	-13.5	-6.5
9	5.9	-13.9	-8.0
10	5.1	-11.7	-6.6
11	5.1	-12.2	-7.1
12	6.8	-12.4	-5.6
24/1	5.8	-10.7	-4.9
2	6.1	-8.2	-2.1
3	7.3	-8.0	-0.7
4	5.2	-9.3	-4.1

小規模企業景気動向調査(4月期)における商工会経営指導員の主なコメント

*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

新型コロナウイルス感染症が第5類へと移行してから1年が経過し、観光需要が増加している。
(宮城県みやぎ仙台商工会)

春の観光シーズンであることからインバウンドを含めた観光客が多く、飲食業などサービス関連業種は好調。ただし仕入れ値も徐々に値上がりしていることから採算は不変もしくは悪化している状況。同様に物価高騰の影響を受けている業種は多く、これまでも価格改定を繰り返している企業もあるが今後改定する企業は多い模様。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

コロナは過去のものとなりつつあり、宿泊業は繁忙期には従来の入れ込み数に達するが、閑散期は、利用減。コロナでリピーターが減少し、新規顧客を獲得したい。

(千葉県白子町商工会)

売上利益ともに増加傾向である。一方で、コロナに付随する借入の返済が始まってきており、資金繰りに苦慮する事業者が多くなってきている。

(埼玉県坂戸市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

全般的に大きな変動無いが、各業種共通としては人手不足感が強い。また、コロナの影響はほぼ解消されつつあるがむしろ、今後の様々な仕入れ価格上昇、電気、ガソリンなど燃油費上昇に対しての懸念が非常に大きい。地方、過疎地では賃金等の大幅な上昇も見込めず今後、消費の抑制に対する懸念が強いようだ。但し、建設業など順当な受注、農水産業が比較的安定しており全般としては前年並みに推移しそうだとの観測。

(北海道小平町商工会)

売上利益ともに増加傾向である。一方で、コロナに付随する借入の返済が始まってきており、資金繰りに苦慮する事業者が多くなってきている。

(埼玉県坂戸市商工会)

昨年同月比とするとあまり変わりが無いように感じる。景気とはあまり関係が無いかもしれないが、人手不足がここに来てかなりひっ迫した課題となってきた事業所が多い。事業承継の為に後継者が帰ってきてても、従業員不足で事業を続けられないといった、非常にもったいない事例も何件か聞いた。県などは大企業からの副業人材を派遣する事業を行っているようだが、「人材」ではなく「単純な人手」が足りていない事業所の方が現場では多い。事業成長には優秀な人材は必要だが、事業継続には人手確保の方が切実な課題となっている。

(千葉県南房総市内房商工会)

インフレに対応できている事業者は業績を安定させているが、環境変化に柔軟に対応しかねている事業者が苦境にあえいでいる印象。年度の切り替え時期もあり廃業件数が増加傾向にあり、事業者の淘汰が進んでいる印象である。

(栃木県壬生町商工会)

エネルギー価格高騰による材料費の高騰がどの業種も懸念材料となっている。その中でも製造業・小売業はそれが利益に直接反映してくることから、経営を圧迫している。経営体質の強化を図るため、省エネ・省力化に目を向け、県から出ているエネルギー価格高騰対策補助金の活用を検討されている事業所が多い。また、国の省力化補助金を検討し、機械の選定を行っている事業所も多く見られた。

(三重県伊勢小俣町商工会)

コロナ禍からの回復にもかかわらず、原材料費の高騰や円安、働き方改革などの要因により、多くの事業所が依然として厳しい状況にある。売上の減少や業界全体の景況感の低下となっており、4月は特に建設業では公共工事が落ち着いている時期であったことが影響が見られた。仕入単価の高騰や円安が中小・小規模事業者に影響を与え、依然として多くの事業所が苦しんでいる状況であるため、同業者の減少や大手の参入による競争の激化に繋がっており、今後は差別化や顧客へのアピールが重要とみられる。

(岡山県みまさか商工会 勝央支所)

外国人観光客が多い地域であるが、昨年同月と比較すると、欧米からのインバウンド客が増加している。昨年は、東アジア圏からの観光客が多かった。円安の影響も大きいと考えられる。観光客が戻ることによって域内の宿泊業や、飲食業、レンタカー業、小売業に対して好影響を与えている。しかしながら、この影響は限られた業種に対してであり、繁忙期のみ限定的なものである。近年、基幹産業である水産業も漁師の高齢化等で衰退してきており、水産業の再活性化も望まれる。

(鹿児島県屋久島町商工会 安房支所)

業種によって景気にばらつきがあることが感じられた。景気は好転している業種でも物価高騰の影響で資金繰りは厳しい状況である。

(沖縄県金武町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

機械金属製造業は新たな取引先の確保や新製品の製造の下請けなど、海外取引も含めやや好転してきている。

(栃木県うつのみや市商工会)

食品製造業の売上状況は、商品価格への転嫁も進んでおり、順調に推移している。人手不足への対策が進捗すれば更なる上昇が見込まれる。

(千葉県香取市商工会)

産業別の受注状況に格差を感じる。機械設備製造業者の受注が好調であり製造業者の堅調な設備投資が伺える。

(富山県庄川町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品…従業員が2名退職し人手不足により受注対応できず、売上額が減少。募集は出しているものの採用には至っていない。昨年の猛暑により大豆の品質が低下しているが、供給が少なく価格上昇している。繊維工業…マスクや防護服といったコロナ関連の需要は完全に無くなり、取引企業や受注内容はコロナ以前に回復している。ただ、糸やファスナーといった副資材や付属材料の高騰が続いており、利益を圧迫している。人材不足や光熱費高騰対策として省エネ・省力化の取組を検討している。機械・金属…昨年からの低迷期が継続しているが、取引先のメーカー情報では夏頃から動き出すような話があり期待している。

(秋田県由利本荘市商工会 矢島支所)

金属工作機械製造業では、物価高騰等の影響で鉄鋼材価格が3~4%上昇している。メインの自動車関連の受注は減少傾向にある。販売価格について取引先に交渉しているが、工賃分の転嫁ができていない。

(富山県富山市北商工会)

菓子製造業関連の事業者は昨年同期と比較して売上が減少しており、特に4月期は前年比20%近く減少するなど、大幅な落ち込みを記録しています。原材料費高騰に伴い、価格転嫁を試みられましたが、それが客数減少に直結しているようです。特に、菓子類などの嗜好品においては物価上昇が賃金上昇に追い付いていないため、消費者の購買行動に大きな影響を与えています。一方、金属加工製造業関連の事業者は昨年同期と比較して売上は維持していますが、仕入単価が高止まりしています。特にBtoBの場合、下請け構造が価格転嫁の交渉を困難にしています。その結果、利益が減少し経営を圧迫している状況が見られます。

(長野県臼田町商工会)

食料品製造関係で山肉処理施設の許可が通った事業所があり、営業開始に向けて準備をしている。自動車部品加工業では仕事の量が減っており、従業員を一部休ませて対応している。単価が20年前と同じだったが、元請から値上げの話がきている。

(静岡県天竜商工会)

菓子製造業は、5月に入ってから受注はやや増加しているものの、食料品関係の値上の影響から菓子などの嗜好品は買い控えの状況になっている。繊維工業からは、受注は増加しているものの人手不足が原因で、受注を断っているケースがあり売上増加の機会を逃している。

(京都府福知山市商工会)

電車部品の下請加工を行っているところでは、国内の車両生産数が低調な状況が継続しており、受注が滞っているなど、元請先からの仕事的大幅に減少し、過去最大に売り上げが減少しているとの声もある。

(兵庫県丹波市商工会)

受注については持ち直してきている。一方で原材料費等の値上がりの影響が大きい。値段交渉も原材料費の値上がりについては概ね可能だが、加工賃の交渉について難航するケースが多く見られ、販管費の値上がりで利益薄になりがちになっている。

(岡山県岡山北商工会)

大手マツダ等の生産縮小で下請け関係の景況感は悪化している。円安による輸出の収益の一方で、原材料価格の高騰などで収益は圧迫している。人材不足も慢性的な課題である。

(広島県黒瀬商工会)

食料品製造業においては仕入価格高騰による薄利状態が継続しており、小規模事業所の大部分においては価格転嫁の機会を図りかねている。機械金属製造業においては設備投資の機運が高まっているためか、業界全体とはいかないものの、利益増加の傾向にある。

(山口県山口県央商工会 秋穂支所)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

建設業については仕入単価は高いままだが、リフォームや修繕に関する受注は安定している。
(埼玉県東松山市商工会)

職種により地震復興関連の需要が見られる。水道工事、瓦工事が特に受注増。
(石川県宝達志水町商工会)

新築着工が少なくリフォームの受注が多くなっているが一方で新規顧客確保が困難な状況。
(福島県内郷商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

高速道路建設以外で公共事業依存度が高い事業所は、年度末で工事は終了し、新年度予算の執行状況次第となっている。
(秋田県北秋田市商工会)

暖冬の影響により、収入が滞った月が多く、資金繰りに関しては厳しい状況が続いている。物価高騰の影響により、民間からの受注に関しては小口のものが目立っている。地方の建設業にとっては、公共工事に頼っている部分が多いので、今後の発注に期待する。
(福島県会津美里町商工会)

年度が替わり受注状況がやや低下傾向にある。住宅関連についても受注量が減少傾向にある。新築住宅の値上がりもあり若年層が様子を見ている感もある。金利上昇に警戒感がある。
(群馬県しづかわ商工会)

昨年は、材料仕入れの輸入による遅延と価格高騰があったが、回復傾向にある。物価上昇のためによる価格改定がおいつかず、利幅が減少しているのが現実である。加えて、インボイス制度による一人親方の建設業事業所への影響は大きく、消費税納税による経費支出の増加他、取引先の減少により、業況は依然厳しい状況。
(茨城県利根町商工会)

建設関係の公共工事については、コロナ対策、能登地震関連災害普及、災害復旧へ予算が多く、地方の公共工事の発注数が減少している。現状の公共工事は維持工事が殆どであり、今後の見通しも不安である。
(岐阜県高山北商工会)

受注は少しずつ増えているが、円安で仕入単価が上がり、5年前と比べて1.3倍以上になり、売上は伸びても採算が取れなくなっている。
(兵庫県姫路市商工会)

石材加工業では、引き続き地震による墓石・灯籠等の修繕対応を継続しているが、新規建立工事が減少した。石材仕入は輸入品が多く、仕入単価は約3割上昇している。
(富山県富山市北商工会)

上記製造業のコメント同様マンパワー不足が常態化している。被災して遠方に避難している従業員もおり、人手不足が深刻。安全の確保や解体等の家財取り出しにも慎重を要し、いっぱいいっぱいの状況。人件費もかかり、赤字になることが推定される。また、所有者の承諾や立ち会いが難しいケースが多く、まとめて壊すことができず、作業が難しくなる。
(石川県門前町商工会)

公共工事ひと段落。慢性的な人手不足。ひとり親方大工業は受注獲得のため、作業現場から離れる傾向。納期厳守の為、日祝祭日作業も、近隣からの騒音苦情で捗らない。
(長野県戸倉上山田商工会)

住宅着工件数が目に見えて減少しており、建築業界および木材業界にも大きな影響を与えている。住宅ローン金利の引き上げも相まって、今後さらに業況は厳しくなる見込み。労働時間上限の規制等もあり、事務的な手間も増えている。
(岡山県真庭商工会)

中小の土木建設業者で公共事業の多い事業者は、請負契約後の原材料価格上昇分を被る場合が多く工事原価率が上昇し利益を圧迫し資金繰りに困っている事例が多い。人手不足も深刻で、受注工事高を上げるためには、外注費も増加する傾向で厳しい状況。
(鹿児島県鶴の町商工会 野田支所)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

家電小売業の好調が際立っている。夏の猛暑の前にエアコンを新規取付したいという顧客が多く、客数は昨年同月と比較して倍近くにまで増えている。新規雇用も検討しているとのことだが、今後の経営計画を鑑みながら慎重に対応していきたいと考える。

(青森県今別町商工会)

物価高騰の影響が続いている。食料品については、消費者の購入品の絞り込みが見られるものの売上はやや増加している。

(秋田県北秋田市商工会)

観光客の来訪が増え、恩恵を受けている対象業種は売上が増加している傾向がみえている。

(佐賀県武雄市商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

食料品小売業関連の事業者は、仕入価格の上昇の影響により採算等に影響が見られる。耐久消費財関連の事業者は、仕入価格の上昇の影響がみられるも、食料品小売業関連の事業者よりも価格転嫁されており、採算などの影響は少ない。

(北海道新ひだか町商工会)

自動車販売業に関して、原油高の影響でオイル関係・部品が値上げしている。ダイハツやトヨタの問題で新車の販売数が減少したが、車検整備は変わらず好調である。その他の小売業では依然として厳しい状況が続いている。

(宮城県栗原南部商工会)

入学シーズンや新生活シーズンの季節的需要により、月の前半は一時的に消費に動きがみられたが、以前のような消費には結び付いていない状況にある。必要最小限の消費に留まっているようである。円安による物価高騰の影響が消費を停滞させている一つの要因となっている。

(福島県会津美里町商工会)

コロナ禍以降、少しずつ回復しているが、EC市場はコロナ禍の影響で急速に拡大している。中小・小規模事業者は、ECサイトの運営やデジタルマーケティングへの対応が十分ではなく、顧客を獲得するのが難しい状況。

(茨城県稲敷市商工会)

物価高の影響が大きい。野菜全般の仕入単価が高騰している。自家栽培の野菜などで、採算を取っている。キウイやバナナ等の輸入果物は、特に高く買い控えがみえる。

(埼玉県八潮市商工会)

衣料品小売業では、震災を機に問屋が能登にまで来てくれなくなっている。支給品で間に合っているのか、消費意欲が低下しているように感じる。土木建設関係の作業服、ボランティア等支援団体の購入が多い。

(石川県門前町商工会)

食品スーパーで賃金高騰から、扶養制限を理由にパート1人当たりの労働時間が短くなっている状況になっている。結果、募集しても人が来ないことから正規労働者の負担が増えている状況。

(奈良県田原本町商工会)

物価高騰が続いている価格転嫁できていない事業所が多い模様。周囲の同業者の廃業が目立つ。衣料品小売業界では円安の影響で仕入単価が上昇を続けており、前年同期比7割位の売上で推移しているとの事。食料品小売では温暖化等の気候変動の影響で青果物の価格が特に上昇している。耐久消費財ではエアコンが早くも売れ出しているとの事。

(福岡県みやま市商工会)

仕入単価が高騰していることから、消費者の購買意欲の低下が見受けられる。食料品小売業は、特に人件費上昇による経費負担を感じていることに加え、人手不足な状況もある。前年度と比較し、GW前半の観光人口の流入が多くあったことから、景気良い分野も散見される。

(鹿児島県知名町商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

例年より暖かい日が続き、春の観光シーズンが早まったが、旅行客は多く訪れている。特にアジアを中心としたインバウンドの訪問が多くなっており宿泊施設の利用が好調。それに付随する業種も好調である。

(秋田県仙北市商工会 田沢湖支所)

旅館業:コロナ前に比べ客室単価の10%程度の引き上げによって利益確保できている。内風呂付きの部屋が人気。高価格帯の部屋から売れていき、次に低価格帯、最後に中価格帯の部屋という順に売れていく傾向にある。コロナ禍の返済が開始され、返済と調達を繰り返し資金繰りを行っている。

(山形県南陽市商工会)

物価高騰や人件費高騰の影響があるものの、好調傾向にある。旅館・宿泊所は、ビジネス利用やGW前半の観光人口の流入があり、平日でも満室になるほど稼働率も高い状況が伺える。前年度と比較すると冠婚葬祭なども多くなっており、クリーニングの受注も増加傾向にある。理美容業は、景気に左右されることなく安定している状況にある。

(鹿児島県知名町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

コロナが5類に移行されてから、来店数が回復傾向にあるがカラー材や店販品の仕入れ価格高騰により収益の伸び悩みを抱えている。

(宮城県東松島市商工会 鳴瀬支所)

クリーニング関連の事業者は燃料や消耗品(ハンガー等)の高騰が著しく、値上げしても経費増に追いついていない。理美容関連の事業者においては仕入れ単価は前年と比べてあまり変動はないが、物価高騰により生活が苦しい客の利用頻度が減少している。

(栃木県那珂川町商工会)

他業種と比較し、回復傾向が強い。イベントや式典等の開催がコロナ前の状況に戻っている為、併せて需要も回復している。比較的売上原価率の低い業態については値上がりの影響も低く、やや前向きな状態と思われる。一方で人件費の値上がりについては影響が顕著で、家族経営ではない店舗では経費の値上がりが問題となっている。

(岡山県岡山北商工会)

■行楽シーズンとなり、客足がやや戻ってきている。■洗濯業:1年で一番売上が伸びるのが4月~5月の衣替えのシーズン。新規顧客を開拓するためにホームページを使った情報発信や、リピーターに対し割引セールなどを伝えたい。

(岡山県瀬戸内市商工会)

四国八十八ヶ所巡礼の逆内の年に当たるため、遍路客が増えてきている。また台湾やフランス等、これまであまり見かけなかった地域の方の利用も増えてきている。

(徳島県上板町商工会)

インバウンド需要が増えている反面、人手不足に苦慮する事業所が多い。

(広島県五日市商工会)

管内においてもインバウンド客が増えており、中国・台湾・タイの利用が多い傾向にある。中国に限っては5人以上の団体利用も増えてきている。インバウンドの増加に伴い、キャッシュレス利用者も増加傾向にある。一方で、人員体制の問題で満室受入ができない事業所もある。

(佐賀県唐津上場商工会 経営支援センター)

旅館業は、値上げとインバウンド客の効果で売上は増加したものの提供する仕入れの高騰により採算は横ばいの状況になっている。洗濯業は、宿泊業がインバウンドで客数が上昇しているのに伴って売上が上昇している状況となっている。理美容業においてもキャッシュレスによる支払が多くなり、キャッシュフローに影響がある事業所が出てきている。

(熊本県阿蘇市商工会)

4月は動きが悪かった。特に寒さの影響が考えられ、時期がずれてきている感覚がある。仕入単価は上がる一方だが、売上への価格転嫁ができず資金繰りが厳しい(クリーニング業)。売上額が103%と好転しているが、仕入単価は113%。業界としては買い控えが顕著に出ており、厳しい経営状態が続いている(理容業)。

(鹿児島県日置市商工会 日吉支所)